

# ViewSonic®



---

**PJD5353LS/PJD5553LWS**  
**DLP プロジェクター**  
**ユーザーガイド**

型番：VS15875/VS15876

## ViewSonic をお選びいただき、 ありがとうございます。

ビジュアルソリューションの世界的大手プロバイダーとして 30 年以上 ViewSonic は、技術の進化、革新、そして簡単にするために、世界の期待を上回ることに専心してきました。ViewSonic では、当社の製品が世界に肯定的な影響を与える可能性を秘めていると信じています。そして、お客様が選択した ViewSonic 製品がお客様に役立つことを確信しています。

繰り返しになりますが、ViewSonic をお選びいただき、ありがとうございました。



# 規制情報

## FCC 準拠に関する声明

本製品はFCC 規則パート15 に準拠しています。操作は次の2 つの条件に規制されます: (1) 電波障害を起こさないこと、(2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

この装置はテストの結果、FCC 規制パート15 によるクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが証明されています。これらの制限は、住宅地区で使用了場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。この装置は電波を発生、使用しており、放出する可能性があるため、説明書に従って設置及び使用しないと、無線通信を妨害することがあります。ただし、特定の設置条件で電波干渉が起こらないという保証はありません。この装置がラジオやテレビの受信を妨害している場合は ( 装置をオフ/ オンにして調べるができます)、次の方法のいずれかまたはいくつかの組み合わせを試し、妨害を正すことをお勧めします:

- 受信アンテナの方向や位置を変える
- 装置と受信機の距離を離す
- 受信機を接続している回路とは別の回路の差し込みに装置を接続する
- ラジオ/ テレビの販売店が経験ある技術者に相談する

**警告:** FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

## カナダ産業省 (IC) 宣誓書

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

## 欧州諸国のCE 適合性



装置はEMC 指令2014/30/EU および低電圧指令2014/35/EU に準拠しています。

**以下の記述は EU 加盟国にのみ適用します。**

このマークは、電気電子機器廃棄指令 2012/19/EU (WEEE) に準拠しています。

マークは、使用済みまたは廃棄バッテリーまたはアキュムレーターを含む装置を、分別しない都市廃棄物として処分することをせず、回収と再利用できる収集システムを使用する要求を示します。

この装置に含まれるバッテリー、アキュムレーターとボタン電池に化学記号 Hg、Cd または Pb が表示されている場合、それはバッテリーに0.0005%以上の水銀または0.002%以上のカドミウムまたは0.004%以上の鉛といった重金属を含んでいることを意味します。



## RoHS2 準拠の通知

本製品は、電気および電子機器 (RoHS2 指令) に含まれる危険物質の使用の制限に関して、欧州議会および欧州委員会の指令 2011/65/EU に準拠して設計され製造され、次に示すように欧州技術適合委員会 (TAC) が発行した最大濃度値を遵守していると見なされています。

| 物質                        | 提示された最大濃 | 実際の濃度   |
|---------------------------|----------|---------|
| 鉛 (Pb)                    | 0.1%     | < 0.1%  |
| 水銀 (Hg)                   | 0.1%     | < 0.1%  |
| カドミウム (Cd)                | 0.01%    | < 0.01% |
| 六価クロム (Cr <sup>6+</sup> ) | 0.1%     | < 0.1%  |
| 多臭素化ビフェニル (PBB)           | 0.1%     | < 0.1%  |
| ポリ臭素化ジフェニルエーテル (PBDE)     | 0.1%     | < 0.1%  |

上に示した製品の成分の一部は、次に示すように RoHS2 指令の付録 III で免除されています。

免除された成分の例を、次に挙げます。

1. 以下を超えない、特殊目的用の例陰極蛍光灯と外部電極蛍光灯の水銀(CCFLと EEFL) (ランプごと):
  - (1) 短距離(≤500 mm): 最大3.5 mg (ランプごと)。
  - (2) 中距離(>500 mmと≤1,500 mm): 最大5 mg (ランプごと)。
  - (3) 長距離(>1,500 mm): 最大13 mg (ランプごと)。
2. 陰極線管のガラスの鉛。
3. 重量で0.2%を超えない蛍光灯のガラスの鉛。
4. 最大0.4%の鉛(重量)を含むアルミの合金化元素としての鉛。
5. 最大4%の鉛(重量)を含む銅合金。
6. 高い融点タイプのはんだの鉛(つまり、重量で85%以上の鉛を含む鉛ベースの合金)
7. ピエゾエレクトロニクスデバイスなどのコンデンサ内、またはガラスまたはセラミックマトリクス複合体で、ガラスまたは誘電セラミック以外のセラミックに、鉛を含む電気および電子コンポーネント。

## 重要な安全な指示

1. 説明書を読んでください。
2. 説明書を保管してください。
3. 全ての警告に留意してください。
4. 全ての指示に従ってください。
5. 本体を水の近くで使わないでください。
6. 柔らかい、乾いた布で清掃してください。
7. 通気口を塞がないでください。メーカーの指示に従って本体をインストールしてください。
8. ラジエーター、熱交換機、ストーブまたは熱を発生する他の装置(アンプを含む)の近くには、設置しないでください。
9. 極性付きまたは接地タイプのプラグの安全構造を破壊しないでください。極性付きプラグは、2本のブレードの一方が幅広くなっています。接地タイプのプラグは、2本のブレードと第3の接地用接点を備えています。広いブレードと第3の接点は、安全のために用意されています。付属のプラグがコンセントに入らない場合、旧式のコンセント交換について電気技術者にご相談ください。
10. 電源コード、特にプラグは踏まれたり挟まれたりしないよう保護してください。本体から近くて便利な取り外し可能な場所を探します。コンセントが本体付近に位置するようにしてください。
11. 製造元の指定する付属品/アクセサリのみを使用してください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケットまたはテーブルは、メーカー指定か、または本体と共に販売されている物を使用してください。カート使用の場合、転倒による怪我を防止するため、カートと本体の組合せを移動するときに注意してください。
13. 長期間本体を使用しない場合、プラグを抜いてください。
14. サービスは資格のある人員にお問い合わせください。本体がどんな形であれ損害を受けたとき、例えば電源コードまたはプラグが損傷した場合、本体に液体がこぼれたり、物が落ちたりした場合、本体が雨または湿気にさらされた場合、あるいは本体が正常に動かないか、落下した場合などのいずれでも、サービスを受けることが必要です。



# 著作権情報

著作権 ViewSonic Corporation, 2017. 版權所有。

Macintosh 及び Power Macintosh はアップル社の登録商標です。

Microsoft、Windows 及び Windows ロゴは米国及び他諸国のマイクロソフト社の登録商標です。

ViewSonic 及び 3 羽の鳥のロゴは ViewSonic 社の登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。

DPMSおよびDDCはVESAの登録商標です。

PS/2、VGAおよびXGAは、International Business Machines Corporationの登録商標です。

免責事項：ViewSonic社は、記載事項に含まれる技術上または編集上の誤りや省略に関する責任は負いません。また、内容の実行や製品の使用から来る付随的、派生的な損害に関する責任は一切負いかねます。

継続的な製品改善のために、ViewSonic社は断りなく製品仕様を変更する権利を留保します。この文書の情報は無断で変更される場合があります。

ViewSonic社による事前の書面による承諾がない限り、いずれの目的でもこの文書をコピー、複製、転送することはできません。

## 製品登録

将来の製品ニーズを満たすため、そして、追加の製品情報が利用可能になった時にそれを受け取るため、ViewSonic 社ウェブサイト上でお住まいの地域のセクションを参照し、お使いの製品をオンラインで登録してください。

また、ViewSonic CD を使って、製品登録フォームを印刷することができます。記入後、ViewSonic オフィスに郵送するか、あるいは、ファックスしてください。登録フォームを探すには、「:\CD\Registration」ディレクトリを使用してください。お使いの製品を登録することにより、今後カスタマサービスのニーズに対して準備することができます。

このユーザーガイドの「あなたのための記録」セクションを印刷し、情報を記入してください。

ディスプレイのシリアル番号は、ディスプレイの背面にあります。追加情報は、このガイドの「カスタマサポート」セクションを参照してください。

### 控え用

|         |   |
|---------|---|
| 製品名：    | PJD5353LS/PJD5553LWS<br>ViewSonic DLP Projector |
| 型番：     | VS15875/VS15876                                 |
| 文書番号：   | PJD5353LS/PJD5553LWS_UG_JPN Rev. 1B 06-01-17    |
| シリアル番号： | _____   |
| 購入日：    | _____   |

### 製品寿命が切れたときの製品廃棄

この製品のランプは、人と環境に有害となる水銀を含んでいます。地元、県、および国の法律に基づき、注意して処分してください。

ViewSonicは環境を尊重し、グリーンの仕事、生活をお約束します。よりスマートな、よりグリーンのコンピューティングをサポートして下さりありがとうございます。より詳細は、ViewSonicウェブサイトアクセスしてご参照ください。

米国& カナダ: <http://www.viewsonic.com/company/green/recycle-program/>

ヨーロッパ: <http://www.viewsoniceurope.com/eu/support/call-desk/>

台湾: <http://recycle.epa.gov.tw/recycle/index2.aspx>

# 目次

---

|                                      |           |                                    |           |
|--------------------------------------|-----------|------------------------------------|-----------|
| <b>重要な安全上の注意 .....</b>               | <b>2</b>  | 高地環境での操作 .....                     | 33        |
| <b>はじめに .....</b>                    | <b>4</b>  | CEC 機能の使用 .....                    | 34        |
| プロジェクトの機能 .....                      | 4         | 3D 機能の使用 .....                     | 34        |
| パッケージ内容 .....                        | 5         | スタンバイ モードでの<br>プロジェクトの使用 .....     | 35        |
| プロジェクト外観図 .....                      | 6         | サウンドの調整 .....                      | 35        |
| 制御および機能 .....                        | 7         | プロジェクトのシャットダウン .....               | 36        |
| <b>プロジェクトの配置 ....</b>                | <b>12</b> | メニュー操作 .....                       | 37        |
| 場所の選択 .....                          | 12        | <b>メンテナンス .....</b>                | <b>46</b> |
| 投影サイズ .....                          | 13        | プロジェクトのケア .....                    | 46        |
| <b>接続 .....</b>                      | <b>15</b> | ダスト フィルターの使用<br>( オプション付属品 ) ..... | 47        |
| コンピュータまたはモニターの<br>接続 .....           | 16        | ランプに関する情報 .....                    | 48        |
| ビデオソース デバイスの接続 .....                 | 17        | <b>トラブルシュー<br/>ティング .....</b>      | <b>52</b> |
| ケーブル管理カバー ( オプション<br>付属品 ) の使用 ..... | 19        | <b>仕様 .....</b>                    | <b>53</b> |
| <b>操作 .....</b>                      | <b>20</b> | プロジェクトの仕様 .....                    | 53        |
| プロジェクトの起動 .....                      | 20        | 寸法 .....                           | 55        |
| メニューの使用 .....                        | 21        | Ceiling mount installation .....   | 55        |
| パスワード機能の利用 .....                     | 22        | タイミング表 .....                       | 56        |
| 入力信号の切替 .....                        | 24        | <b>著作権情報 .....</b>                 | <b>60</b> |
| 投影画像の調整 .....                        | 25        | <b>付録 .....</b>                    | <b>61</b> |
| 拡大する、および、<br>詳細を検索する .....           | 26        | IR コントロール表 .....                   | 61        |
| 縦横比の選択 .....                         | 27        | RS232 コマンド表 .....                  | 62        |
| 画像の最適化 .....                         | 28        |                                    |           |
| プレゼンテーション タイマー の<br>設定 .....         | 31        |                                    |           |
| 画像を表示にする .....                       | 32        |                                    |           |
| 制御キーの固定 .....                        | 33        |                                    |           |




# 重要な安全上の注意

プロジェクタは、情報技術機器の安全性に対する最新の基準を満たすように設計され、テストされています。しかし、本製品の安全な使用を確保するために、本書に記載されている指示および製品に表示されている指示に従うことが重要です。

## 安全上の注意

1. プロジェクタを操作する前に、この取扱説明書をよくお読みください。今後の参考のため保存してください。
2. 動作中にプロジェクタのレンズを覗き込まないでください。強い光ビームにより、目を損傷する恐れがあります。
3. 資格のあるサービス担当者にサービスを依頼してください。
4. プロジェクタのランプが点灯している時は、必ずレンズシャッターを開くか、レンズキャップを外してください。
5. 一部の国では、電源電圧が安定していません。このプロジェクタは、AC 100 ~ 240 ボルトの間の電源電圧範囲で安全に作動するように設計されていますが、停電または ± 10 ボルトのサージが発生した場合、障害を起こす恐れがあります。電源電圧が変動したり途切れたりすることがある地域では、電源安定器、サージプロテクタまたは無停電電源装置 (UPS) を通してプロジェクタを接続することをお勧めします。
6. プロジェクタが動作中に物体で投影レンズをふさがないでください。これにより、物体が過熱したり、変形したり、あるいは、火災を引き起こす恐れがあります。ランプを一時的にオフに切り替えるには、プロジェクタまたはリモコンのブランクを押します。
7. ランプは、動作中に非常に高温になります。交換のため、ランプアセンブリを取り外す前にプロジェクタを約 45 分間冷却してください。
8. 定格ランプ寿命より長く使用しないでください。定格寿命を超えたランプを過剰に動作させると、まれに破損する恐れがあります。
9. プロジェクタを電源から取り外していない状態で、ランプアセンブリまたは電子部品を決して交換しないでください。
10. 不安定なカートスタンド、またはテーブルにこの製品を置かないでください。製品が落下し、重大な損傷を受ける恐れがあります。
11. このプロジェクタを分解しないでください。充電部に接触すると死を引き起こす可能性がある危険な高電圧が内部に存在します。ユーザーが修理できる部分は、専用の取り外し可能なカバーが付いているランプのみです。いかなる状況においても、他のカバーを元に戻したり、取り外す必要はありません。適切に資格のあるサービス担当者にサービスを依頼してください。
12. 以下の環境に本プロジェクタを配置しないでください。
  - 通気が不十分な場所または密閉された空間。壁から 50cm 以上のすきまを設け、プロジェクタの周りに空気が自由に流れるようにします。
  - 窓を閉め切った車内など温度が過度に高くなる場所。
  - 過度の湿気、ほこりのある場所。また、タバコの煙は、プロジェクタの寿命を短縮し、画像を暗くし、光学部品を汚染する恐れがあります。
  - 火災報知器に近い場所。
  - 周囲温度が 40 °C/104 °F を超える場所。
  - 標高 3,000 m (10,000 フィート) を超える場所。

13. 通気孔をふさがないでください。通気孔がふさがれると、プロジェクタの内部が過熱し、火災の恐れがあります。
  - 毛布、寝具類、または他の柔らかい物の上に本プロジェクタを配置しないでください。
  - 布または他のアイテムで、本プロジェクタを覆わないでください。
  - プロジェクタの近くに可燃物を置かないでください。
14. 動作中は、常に平らな水平面にプロジェクタを配置してください。
  - 左右に 10 度を超える角度で傾斜している場合、または前後に 15 度を超える角度で傾斜している場合は、使用しないでください。完全に水平になっていない状態でプロジェクタを使用すると、ランプの誤作動、または損傷の原因となります。
15. 縦向きにプロジェクタを立てないでください。そうすることで、プロジェクタが倒れ、怪我またはプロジェクタの損傷につながる恐れがあります。
16. プロジェクタの上に乗ったり、物を置いたりしないでください。そうすることにより、プロジェクタが物理的に損傷するだけでなく、事故や怪我の原因になります。
17. プロジェクタの上または近くに液体を置かないでください。液体がプロジェクタにこぼれると、故障につながる恐れがあります。プロジェクタが濡れた場合は、電源コンセントから取り外し、お近くのサービスセンターに連絡して、プロジェクタの修理を依頼してください。
18. 本製品は、天井取り付け用に、反転した画像を表示することが可能です。

 **プロジェクタを取り付け用の認定された天井取り付けキットのみを使用し、確実に設置されていることを確認してください。**
19. プロジェクタが動作しているときに、その通気孔から熱風と臭気を感じる場合があります。これは正常な状態であり、製品の欠陥ではありません。
20. 運搬または設置のためのセキュリティ バーを使用しないでください。これは、市販の盗難防止用ケーブルと一緒に使用する必要があります。

## プロジェクタを天井に取り付けるための安全上の注意

プロジェクタを使って楽しい経験ができるよう、人や財産への損傷を避けるために、この安全上の注意に従っていただく必要があります。

天井にプロジェクタを取り付ける場合、適切なプロジェクタ天井取り付けキットを使用して、安全かつしっかりと設置されていることを確認してください。

不適切な天井取り付けキットを使用すると、間違ったゲージまたは長さのねじの使用を介する不適切な取り付けに起因して、プロジェクタが天井から落下するという安全上のリスクがあります。

プロジェクタを購入された場所で、プロジェクタの天井取り付けキットを購入することができます。また、別売のセキュリティ ケーブルを購入し、プロジェクタの盗難防止ロック スロットと天井取り付け金具のベースの両方にしっかりと取り付けることを推奨します。これは、取り付け金具への取り付けが緩んだ場合、プロジェクタを保持する二次的な役割を果たします。

# はじめに


---


## プロジェクタの機能

プロジェクタは、高い信頼性と使い易さを提供するために高性能光エンジン投影とユーザーフレンドリーなデザインを統合しています。

プロジェクタは、以下の機能を提供します。

- 投影する画像に輝度に応じて、ランプの電力消費量を調整するダイナミックモード
- 入力信号が所定の期間検出されない時、最大 30% ランプの電力消費量を低減する省電力機能。
- プレゼンテーション中の時間をより良く管理するためのプレゼンテーションタイマー
- 3D 表示をサポート
- Blu-ray 3D 表示をサポート (HDMI 入力搭載モデルの場合)
- お好みに合わせてカラーを調整するためのカラー管理機能
- 省電力モードをオンに切り替えた時、0.5W 未満の電力消費量
- いくつかの定義済カラーの表面への投影を可能にする画面カラー補正
- 信号検知処理を高速化するクイック自動検索
- 様々な投影目的に対する選択肢を提供するカラーモード
- 選択可能なクイック電源オフ機能
- 最高の画質を表示するためのオンキー自動調整
- 歪んだ画像を補正するためのデジタルキーストーン補正
- データ / ビデオ表示用に調整可能なカラー管理制御
- 10 億 7000 万色を表示する能力
- 多言語オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー
- 電源消費量を低減するためにノーマルモードとエコノミーモードの切替が可能
- コンポーネント HDTV 互換 (YPbPr)
- HDMI CEC (家電制御) 機能により、プロジェクタとプロジェクタの HDMI 入力に接続された CEC 互換 DVD プレーヤーデバイスとの間の電源オン / オフ操作を同期させることが可能

 投影画像の見かけの明るさは、周囲の照明条件、選択された入力信号のコントラスト / 輝度の設定に応じて変化し、投影距離に直接比例します。


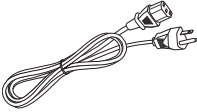
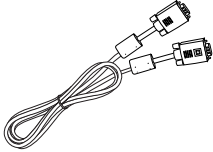


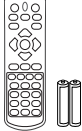
 ランプの明るさは、時間の経過とともに低下し、ランプの製造元の仕様の範囲内で変化する場合があります。これは正常で、予想される動作です。

# パッケージ内容

丁寧に開梱し、以下のすべてのアイテムが揃っていることを確認します。これらのアイテムのいずれかが不足している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

## 標準付属品

🗉 付属品は、お住まいの地域に適しており、例示されたものと異なる場合があります。

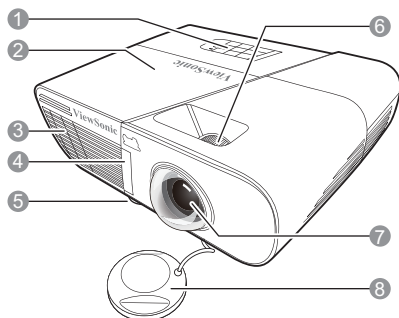
|   |   |   |
|---|---|---|
|  |  |  |
| プロジェクタ  | 電源コード   | VGA ケーブル  |
|  |  |  |
| 多言語ユーザーマニュアル CD   | クイックスタートガイド   | リモコンおよびバッテリー  |

## オプションの付属品

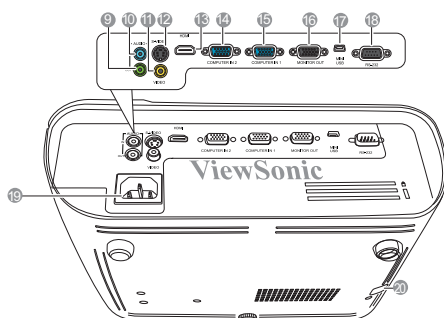
1. 交換用ランプ (PJD5353LS の場合 RLC-092、PJD5553LWS の場合 RLC-093)
2. ソフトキャリーケース
3. VGA - コンポーネントアダプター
4. ダストフィルター
5. ケーブル管理カバー

# プロジェクタ外觀図

## 前面 / 上側



## 背面 / 下側

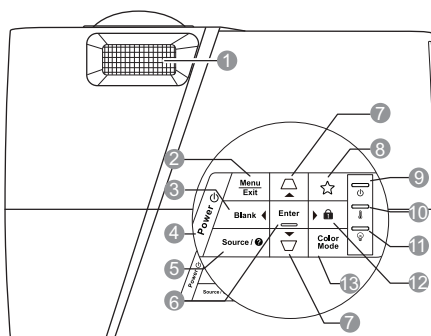


1. 外部コントロールパネル  
(詳細は、「[プロジェクタ](#)」(7ページ)を参照してください。)
2. ランプカバー
3. 通気孔 (加熱された空気を排出)
4. 前面 IR リモコンセンサー
5. アジャスターフット
6. フォーカスおよびズームリング
7. 投影レンズ
8. レンズキャップ
9. オーディオ信号出力ソケット
10. オーディオ信号入力ソケット
11. ビデオ入力ソケット
12. Sビデオ入力ソケット
13. HDMIポート
14. RGB (PC)/コンポーネントビデオ (YPbPr/YCbCr) 信号入力ソケット 2
15. RGB (PC)/コンポーネントビデオ (YPbPr/YCbCr) 信号入力ソケット 1
16. RGB 信号出力ソケット
17. ミニ USB ポート
18. RS-232 制御ポート
19. AC 電源コードインレット
20. 盗難防止ロックスロット用セキュリティバー

## 警告

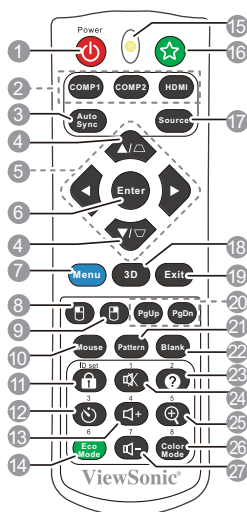
- 本装置は、接地しなければなりません。
- 装置を設置する際、容易にアクセスできる切断装置を組み込む、または、装置の近くの簡単にアクセスできるコンセントに電源プラグを接続します。装置の動作中に障害が発生した場合、切断装置を操作して、電源をオフに切り替える、または、電源プラグを取り外します。



# 制御および機能 プロジェクタ



1. **フォーカスリング**  
投影画像のフォーカスを調整します。
2. **メニュー**  
オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューをオンに切り替えます。  
**終了**  
前の OSD メニューに戻り、終了し、メニュー設定を保存します。
3. **ブランク / ◀左**  
スクリーン画像を非表示にします。
4. **⏻電源**  
プロジェクタをスタンバイモードと電源オンの間で切り替えます。
5. **Source (ソース)**  
ソース選択バーを表示します。  
**Ⓜ (ヘルプ)**  
3 秒間長押しすることで、ヘルプメニューを表示します。
6. **エンター**  
選択オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニュー項目を決定します。
7. **△ / ▽ (キーストーンキー)**  
投影角度により生じる画像の歪みを手動で補正します。  
**▲上 / ▼下 (方向キー)**
8. **☆ (My Button (マイボタン))**  
このボタン上のショートカットキーを定義します。また、OSD メニューで機能項目を選択します。
9. **Ⓜ (電源インジケータ ライト)**  
プロジェクタが作動しているときに点灯または点滅します。
10. **🌡 (温度インジケータ ライト)**  
プロジェクタの温度が高温になりすぎた時、赤色に点灯します。
11. **💡 (ランプインジケータ ライト)**  
ランプの状態を示します。ランプに問題が生じた時、点灯または点滅します。
12. **🔒 (Panel Key Lock (パネルキーロック))**  
3 秒間長押しすることで、パネルキーロックを有効または無効にします。  
**▶右**  
オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューがアクティブになっている時、#3、#7、および、#12 キーを所望のメニュー項目を選択したり、調整を行ったりするための方向矢印として使用します。
13. **Color Mode (カラーモード)**  
利用可能な画像設定モードを選択します。

# リモコン



リモートマウスの制御キー（ページ上、ページ下、、および、）を使用する場合、詳細は「リモート マウス制御の使用」(10 ページ)を参照してください。

## 1. 電源

プロジェクタをスタンバイモードと電源オンの間で切り替えます。

## 2. ソース選択キー

### • COMP1/COMP2

表示用の D-Sub/ コンポ 1 または D-Sub/ コンポ 2 ソースを選択します。

### • HDMI

表示用の HDMI ソースを選択します。

## 3. 自動同期

表示される画像に対して、最高の画像タイミングを自動的に決定します。

## 4. / (キーストーンキー)

投影角度により生じる画像の歪みを手動で補正します。

## 5. 左 / 右 / 上 / 下

所望のメニュー項目を選択し、調整を行います。

## 6. エンター


選択オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー項目を決定します。

## 7. メニュー

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューをオンに切り替えます。


## 8. (左マウスボタン)












マウスモードがアクティブになっている時、左マウスボタンと同じ機能を実行します。

 PC 入力信号が選択されている場合のみ利用可能です。

## 9. (右マウスボタン)

マウスモードがアクティブになっている時、右マウスボタンと同じ機能を実行します。

 PC 入力信号が選択されている場合のみ利用可能です。

10. **マウス**  
ノーマルモードとマウスモードの間を切り替えます。
- ページ上、ページ下、、: マウスを押した後、アクティブになります。スクリーン上にマウスモードのアクティブ化を示すアイコンが表示されます。
-  **PC 入力信号が選択されている場合のみ利用可能です。**
11.  **(Panel Key Lock (パネルキーロック))**  
パネルキーロックをアクティブにします。
12.  **(Presentation Timer (プレゼンテーションタイマー))**  
プレゼンテーションタイマー設定メニューを表示します。
13.  **(音量上)**  
音量レベルを上げます。
14. **エコモード**  
ランプモードを選択します。
15. **LED インジケータ**
16. ☆ **(My Button (マイボタン))**  
リモコン上のショートカットキーを定義します。また、OSDメニューで機能項目を選択します。
17. **Source (ソース)**  
ソース選択バーを表示します。
18. **3D**  
3D 設定メニューを表示します。
19. **終了**  
前の OSD メニューに戻り、終了し、メニュー設定を保存します。
20. **ページ上 / ページ下**  
マウスモードがアクティブになっている場合、(接続された PC 上の) ページ上 / ページ下コマンドに応答する表示ソフトウェアプログラム (Microsoft PowerPoint など) を操作します。
-  **PC 入力信号が選択されている場合のみ利用可能です。**
21. **Pattern (パターン)**  
組み込まれたテストパターンを表示します。
22. **ブランク**  
スクリーン画像を非表示にします。
23.  **(ヘルプ)**  
ヘルプメニューを表示します。
24.  **(Mute (消音))**  
プロジェクタのオーディオをオンとオフで間で切り替えます。
25.  **(Zoom (ズーム))**  
投影される画像サイズを拡大または縮小するズームバーを表示します。
26. **Color Mode (カラーモード)**  
利用可能な画像設定モードを選択します。
27.  **(音量下)**  
音量レベルを下げます。

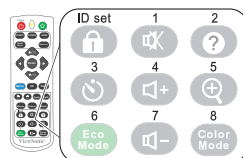
## リモート制御コード

プロジェクタに 8 つの異なるリモート制御コード (1 ~ 8) を割り当てることができます。数台のプロジェクタが隣接して動作している時、リモート制御コードを切り替えることで、他のリモコンからの干渉を防ぐことができます。リモコンのリモート制御コードを変更する前に、プロジェクタのリモート制御コードを設定してください。

プロジェクタのコードを切り替えるには、SYSTEM SETTING: ADVANCED (システム設定: 詳細) > Remote Control Code (リモート制御コード) メニューで、1 ~ 8 の間から選択します。



リモコンのコードを切り替えるには、**ID セット**とプロジェクタの OSD のリモート制御コードに対応する数字ボタンを一緒に 5 秒以上長押しします。初期コードは、1 に設定されています。コードを 8 に切り替えると、リモコンは、すべてのプロジェクタを制御できるようになります。



☞ プロジェクタとリモコンに異なるコードを設定した場合、リモコンからの応答はありません。この現象が発生した場合は、リモコンのコードを再度切り替えてください。

## リモート マウス制御の使用

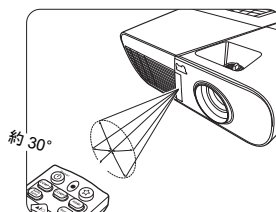
リモコンでお使いのコンピュータを操作できる機能は、プレゼンテーション実行時に、より多くの柔軟性を提供します。

1. リモコンを使用する前に、コンピュータのマウスの代わりに、USB ケーブルを使って、プロジェクタをデスクトップパソコンまたはノートパソコンに接続します。詳細は、「[コンピュータの接続](#)」(16 ページ)を参照してください。
2. 信号入力を **D-Sub/ コンポ 1** または **D-Sub/ コンポ 2** に設定します。
3. リモコンの **マウス** を押して、ノーマルモードからマウスモードに切り替えます。スクリーン上にマウスモードのアクティブ化を示すアイコンが表示されます。
4. リモコン上で所望のマウス制御を実行します。
  - スクリーン上でカーソルを移動するには、◀/▲/▼/▶を押します。
  - 左クリックを行うには、☐を押します。
  - 右クリックを行うには、☐を押します。
  - (接続された PC 上の) ページ上/ ページ下コマンドに応答する表示ソフトウェアプログラム(Microsoft PowerPoint など)を操作するには、**ページ上/ ページ下**を押します。
  - ノーマルモードに戻るには、**マウス**を再度押すか、または、マウス関連のマルチ機能キーを除くキーを押します。

## リモコンの有効範囲

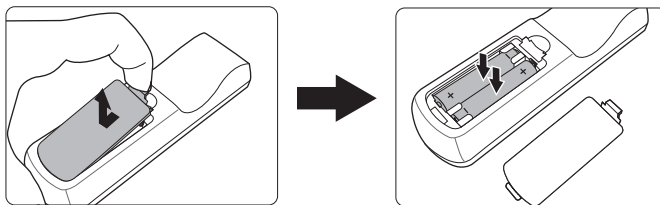
赤外線 (IR) リモコンは、プロジェクタの前面に位置しています。リモコンを正しく機能させるには、プロジェクタの赤外線リモコンセンサーに対して 30 度以内に保持しなければなりません。リモコンとセンサーの間の距離が 8 メートル (26 フィート) を超えないようにしてください。

リモコンとプロジェクタの赤外線センサーの間に赤外線ビームを遮ることがある障害物がないことを確認してください。



## リモコンのバッテリーの交換

1. バッテリー カバーを開くために、図に示すように、リモコンの背面が見られるように回転し、カバーのフィンガー グリップを押し、矢印の方向にそれを引き上げます。
2. (必要に応じて) 既存のバッテリーを取り外し、バッテリー コンパートメントの底に示されているように、バッテリー極性に注意して、単四電池2本を取り付けます。プラス極 (+) がプラス、マイナス極 (-) がマイナスを向くようにします。
3. カバーとベースを合わせ、所定の位置に押すことで、カバーを取り付けます。カチッと所定の位置に収まるまで、スライドさせます。



### ⚠ 警告

- 台所、浴室、サウナ、サンルーム、閉め切った車の中などのような高温多湿の場所にリモコンとバッテリーを放置しないでください。
- バッテリー メーカーが推奨する同じまたは同等のタイプのバッテリーに交換してください。
- メーカーの指示およびお住まいの地域の環境規制に従って使用済みのバッテリーを廃棄してください。
- 火中にバッテリーを投げ入れないでください。爆発の危険性があります。
- バッテリーが消耗している場合、または、長期間リモコンを使用しない場合は、バッテリーの液漏れによるリモコンの損傷を避けるために、バッテリーを取り外してください。

# プロジェクタの配置

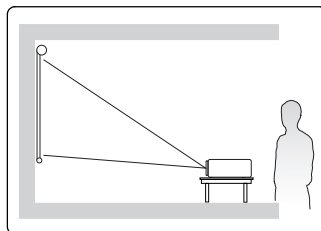
## 場所の選択

部屋のレイアウトまたはお好みに応じて、どこに設置するか決めます。スクリーンに大きさと位置、適切な電源コンセントの場所、および、プロジェクタとその他の装置との間の距離を考慮してください。

プロジェクタは、以下の4つの可能な設置位置のいずれかに設置するように設計されています。

### 1. 前面机上

スクリーン前面の床面の近くにプロジェクタを配置する場合、この場所を選択します。これは、迅速な設定と可搬性のためにプロジェクタを配置する最も一般的な方法です。

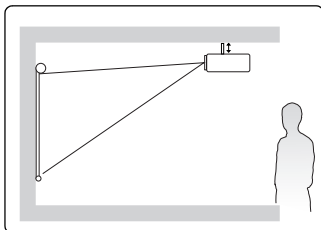


### 2. 前面天井

スクリーン前面の天井からプロジェクタを逆さ吊りにする場合、この場所を選択します。

プロジェクタを天井に取り付けるため、販売店からプロジェクタ用天井取付キットを購入してください。

プロジェクタをオンに切り替えた後、**前面天井**に **システム設定: 基本 > プロジェクタ位置** メニューで設定します。

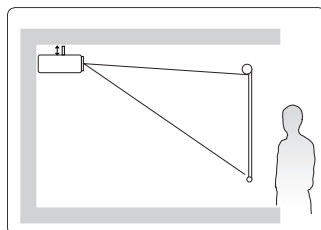


### 3. 背面天井

スクリーン背面の天井からプロジェクタを逆さ吊りにする場合、この場所を選択します。

この設置場所には、特殊は背面投影スクリーンとプロジェクタ用天井取付キットが必要であることに注意してください。

プロジェクタをオンに切り替えた後、**背面天井**に **システム設定: 基本 > プロジェクタ位置** メニューで設定します。

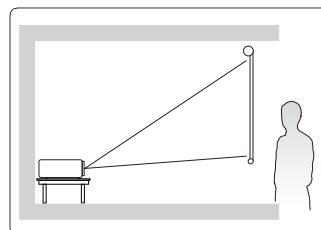


### 4. 背面机上

スクリーン背面の床面の近くにプロジェクタを配置する場合、この場所を選択します。

特殊な背面投影スクリーンが必要であることに注意してください。

プロジェクタをオンに切り替えた後、**背面机上**に **システム設定: 基本 > プロジェクタ位置** メニューで設定します。

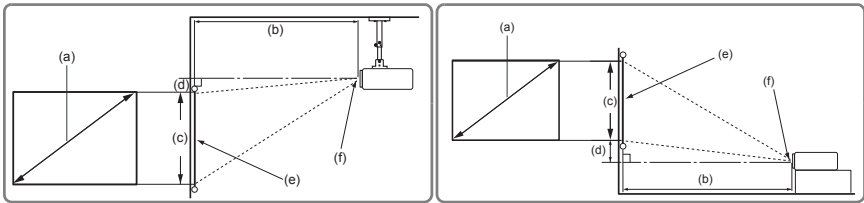


# 投影サイズ

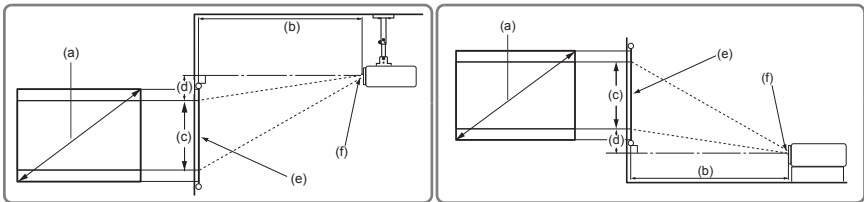
下記の「スクリーン」とは、通常、スクリーン面と支持構造体からなる投影スクリーンを指します。

## PJD5353LS

- 4:3 スクリーン上の 4:3 画像



- 16:9 スクリーン上の 4:3 画像

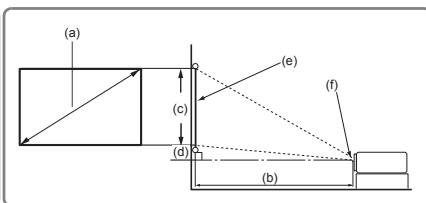
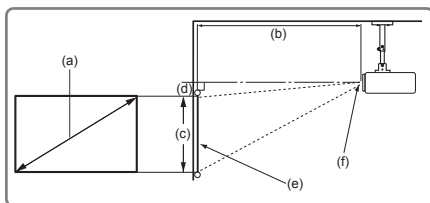


(e): スクリーン (f): レンズの中心

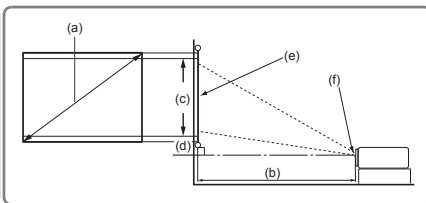
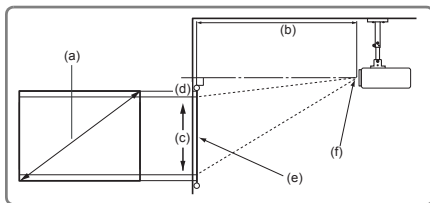
| (a) スクリーンのサイズ<br>[インチ (m)] | 4:3 スクリーン上の 4:3 画像    |                        |                           |  | 16:9 スクリーン上の 4:3 画像   |                        |                           |  |
|----------------------------|-----------------------|------------------------|---------------------------|--|-----------------------|------------------------|---------------------------|--|
|                            | (b) 投影距離<br>[m (インチ)] | (c) 画像高さ<br>[cm (インチ)] | (d) 垂直オフセット<br>[cm (インチ)] |  | (b) 投影距離<br>[m (インチ)] | (c) 画像高さ<br>[cm (インチ)] | (d) 垂直オフセット<br>[cm (インチ)] |  |
| 30 (0.8)                   | 0.4 (15)              | 40 (16)                | 6.1 (2.4)                 |  | 0.4 (15)              | 38 (15)                | 9.5 (3.8)                 |  |
| 40 (1.0)                   | 0.5 (19)              | 54 (21)                | 8.1 (3.2)                 |  | 0.5 (19)              | 51 (20)                | 12.7 (5.0)                |  |
| 50 (1.3)                   | 0.6 (24)              | 67 (26)                | 10.1 (4.0)                |  | 0.6 (24)              | 64 (25)                | 15.9 (6.3)                |  |
| 60 (1.5)                   | 0.74 (29)             | 81 (32)                | 12.1 (4.8)                |  | 0.74 (29)             | 76 (30)                | 19.1 (7.5)                |  |
| 70 (1.8)                   | 0.86 (34)             | 94 (37)                | 14.1 (5.6)                |  | 0.86 (34)             | 89 (35)                | 22.2 (8.8)                |  |
| 80 (2.0)                   | 0.99 (39)             | 108 (42)               | 16.2 (6.4)                |  | 0.99 (39)             | 102 (40)               | 25.4 (10.0)               |  |
| 90 (2.3)                   | 1.11 (44)             | 121 (48)               | 18.2 (7.2)                |  | 1.11 (44)             | 114 (45)               | 28.6 (11.3)               |  |
| 100 (2.5)                  | 1.23 (49)             | 135 (53)               | 20.2 (7.9)                |  | 1.23 (49)             | 127 (50)               | 31.8 (12.5)               |  |
| 120 (3.0)                  | 1.48 (58)             | 162 (64)               | 24.2 (9.5)                |  | 1.48 (58)             | 152 (60)               | 38.1 (15.0)               |  |
| 150 (3.8)                  | 1.9 (73)              | 202 (79)               | 30.3 (11.9)               |  | 1.9 (73)              | 191 (75)               | 47.6 (18.8)               |  |
| 200 (5.1)                  | 2.5 (97)              | 269 (106)              | 40.4 (15.9)               |  | 2.5 (97)              | 254 (100)              | 63.5 (25.0)               |  |
| 250 (6.4)                  | 3.1 (122)             | 337 (132)              | 50.5 (19.9)               |  | 3.1 (122)             | 318 (125)              | 79.4 (31.3)               |  |
| 300 (7.6)                  | 3.7 (146)             | 404 (159)              | 60.6 (23.8)               |  | 3.7 (146)             | 381 (150)              | 95.3 (37.5)               |  |

# PJD5553LWS

- 16:10 スクリーン上の 16:10 画像



- 16:10 スクリーン上の 4:3 画像



(e): スクリーン (f): レンズの中心

| (a) スクリーンのサイズ<br>[インチ (m)] | 16:10 スクリーン上の 16:10 画像 |                        |                           | 16:10 スクリーン上の 4:3 画像  |                        |                           |
|----------------------------|------------------------|------------------------|---------------------------|-----------------------|------------------------|---------------------------|
|                            | (b) 投影距離<br>[m (インチ)]  | (c) 画像高さ<br>[cm (インチ)] | (d) 垂直オフセット<br>[cm (インチ)] | (b) 投影距離<br>[m (インチ)] | (c) 画像高さ<br>[cm (インチ)] | (d) 垂直オフセット<br>[cm (インチ)] |
| 30 (0.8)                   | 0.32 (12)              | 40 (16)                | 2.0 (0.8)                 | 0.30 (12)             | 38 (15)                | 1.9 (0.8)                 |
| 40 (1.0)                   | 0.42 (17)              | 54 (21)                | 2.7 (1.1)                 | 0.40 (16)             | 51 (20)                | 2.5 (1.0)                 |
| 50 (1.3)                   | 0.53 (21)              | 67 (26)                | 3.4 (1.3)                 | 0.50 (20)             | 64 (25)                | 3.2 (1.3)                 |
| 60 (1.5)                   | 0.63 (25)              | 81 (32)                | 4.0 (1.6)                 | 0.60 (23)             | 76 (30)                | 3.8 (1.5)                 |
| 70 (1.8)                   | 0.74 (29)              | 94 (37)                | 4.7 (1.9)                 | 0.70 (27)             | 89 (35)                | 4.4 (1.8)                 |
| 80 (2.0)                   | 0.84 (33)              | 108 (42)               | 5.4 (2.1)                 | 0.79 (31)             | 102 (40)               | 5.1 (2.0)                 |
| 90 (2.3)                   | 0.95 (37)              | 121 (48)               | 6.1 (2.4)                 | 0.89 (35)             | 114 (45)               | 5.7 (2.3)                 |
| 100 (2.5)                  | 1.05 (41)              | 135 (53)               | 6.7 (2.6)                 | 0.99 (39)             | 127 (50)               | 6.4 (2.5)                 |
| 120 (3.0)                  | 1.26 (50)              | 162 (64)               | 8.1 (3.2)                 | 1.19 (47)             | 152 (60)               | 7.6 (3.0)                 |
| 150 (3.8)                  | 1.58 (62)              | 202 (79)               | 10.1 (4.0)                | 1.49 (59)             | 191 (75)               | 9.5 (3.8)                 |
| 200 (5.1)                  | 2.11 (83)              | 269 (106)              | 13.5 (5.3)                | 1.99 (78)             | 254 (100)              | 12.7 (5.0)                |
| 250 (6.4)                  | 2.63 (104)             | 337 (132)              | 16.8 (6.6)                | 2.48 (98)             | 318 (125)              | 15.9 (6.3)                |
| 300 (7.6)                  | 3.16 (124)             | 404 (159)              | 20.2 (7.9)                | 2.98 (117)            | 381 (150)              | 19.1 (7.5)                |

光学部品の偏差により、これらの数字に 3% の公差が存在します。プロジェクタを恒久的に設置する場合、恒久的に設置する前に、プロジェクタの光学特性に対する余裕を設けるため。その場所で実際のプロジェクタを使って、投影サイズと距離を物理的にテストすることをお勧めします。これは、最良の取付位置に合致する正確な取付位置を判断するのに役立ちます。

# 接続

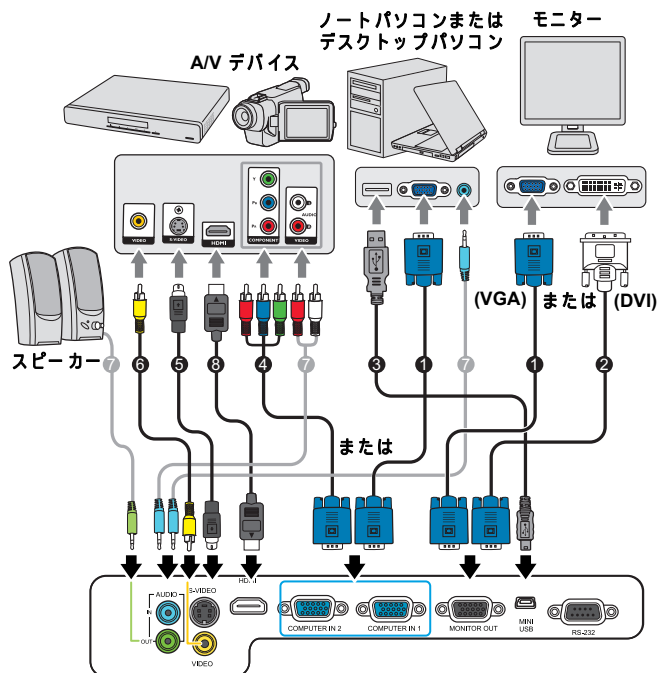
信号ソースをプロジェクタに接続する際、次の点を確認してください。

1. すべての接続を行う前に、すべての機器の電源を切ってください。
2. 各ソースに正しい信号ケーブルを使用してください。
3. ケーブルがしっかりと挿入されていることを確認してください。

☞ 以下の接続では、一部のケーブルはプロジェクタに付属していない可能性があります (「パッケージ内容」(5 ページ) を参照)。それらは、電気店で市販されています。

☞ 下記の接続図は参考用です。プロジェクタで利用可能な背面の接続ジャックは、それぞれのプロジェクタ モデルにより異なります。

☞ 詳細な接続方法については、16 ～ 18 ページを参照してください。




|   |               |
|---|---------------|
| 1. VGA ケーブル                             | 5. S ビデオ ケーブル |
| 2. VGA - DVI-A ケーブル                     | 6. ビデオ ケーブル   |
| 3. USB ケーブル                             | 7. オーディオ ケーブル |
| 4. コンポーネント ビデオ - VGA (D-Sub) アダプター ケーブル | 8. HDMI ケーブル  |

# コンピュータまたはモニターの接続

## コンピュータの接続


1. 付属の VGA ケーブルの一方の端をコンピュータの D-Sub 出力ソケットに接続します。
2. VGA ケーブルのもう一方の端をプロジェクタの **コンピュータ入力1** または **コンピュータ入力2** 信号入力ソケットに接続します。
3. リモート マウス制御機能を使用する場合は、USB ケーブルの大きい端をコンピュータの USB ポートに接続し、小さい端をプロジェクタの **ミニ USB** ソケットに接続します。詳細は、「**リモート マウス制御の使用**」(10 ページ) を参照してください。


 多くのノートパソコンは、プロジェクタに接続しても、その外部ビデオポートはオンに切り替わりません。通常、FN + F3 または CRT/LCD キーなどのキーの組み合わせにより、外部ディスプレイのオン/オフを切り替えます。CRT/LCD のラベルが付いたファンクションキーまたはノートパソコンでは、モニター記号の付いたファンクションキーを探してください。FN キーとそのラベルの付いたファンクションキーを同時に押します。ノートパソコンのキーの組み合わせについては、ノートパソコンの説明書を参照してください。

## モニターの接続

スクリーン上に加えて、モニター上でプレゼンテーションをクローズアップして参照する場合、以下の手順に従い、VGA ケーブルを使って、**モニター出力** 信号出力ソケットを外部モニターに接続することができます。

1. 「**コンピュータの接続**」(16 ページ) に記載の通り、プロジェクタをコンピュータに接続します。
2. 適切な VGA ケーブル (1 本のみ付属) の一方の端をビデオモニターの D-Sub 入力ソケットに接続します。  
あるいは、お使いのモニターが、DVI 入力ソケットを備えている場合は、VGA - DVI-A ケーブルの DVI の端をビデオモニターの DVI 入力ソケットに接続します。
3. ケーブルのもう一方の端をプロジェクタの **モニター出力** ソケットに接続します。

 モニター出力出力は、コンピュータ入力1 接続がプロジェクタに対して行われた時のみ動作します。

 プロジェクタがスタンバイモードにある時、この接続方法を使用するには、アクティブ VGA 出力機能をソース>スタンバイ設定メニューの下でオンに切り替えてください。

# ビデオ ソース デバイスの接続

以下の出力ソケットのいずれかを提供する様々なビデオ ソース デバイスにプロジェクトを接続することができます。

- HDMI
- コンポーネント ビデオ
- S ビデオ
- ビデオ (コンポジット)

上記接続方法のいずれかを用いて、ビデオ ソース デバイスにプロジェクトを接続する必要があるのですが、それぞれが、異なるレベルのビデオ品質を提供します。以下に説明する通り、選択する方法は、プロジェクトとビデオ ソース デバイス両方に合致する利用可能な端子に依存する可能性が最も高くなります。

## 最高のビデオ品質

利用可能な最良のビデオ接続方法は、HDMI です。ソース デバイスに HDMI ソケットが装備されている場合、非圧縮デジタルビデオ品質を楽しむことができます。

プロジェクトを HDMI ソース デバイスに接続する方法およびその他の詳細については、「[HDMI デバイスの接続](#)」(18 ページ)を参照してください。

HDMI ソース が使用できない場合、次の最高のビデオ信号は、コンポーネント ビデオです (コンポジット ビデオと混同しないでください)。デジタルテレビチューナー および DVD プレーヤーは、コンポーネント ビデオをネイティブに出力します。お使いのデバイス上で利用可能な場合、これは (コンポジット) ビデオに優先して選択する接続方法でなければなりません。

プロジェクトをコンポーネント ビデオ デバイスに接続する方法については、「[コンポーネント ビデオ ソース デバイスの接続](#)」(18 ページ)を参照してください。

## より良いのビデオ品質

S ビデオは、標準コンポジット ビデオよりも、良い品質のアナログビデオを提供します。コンポジット ビデオ端子および S ビデオ端子の両方がビデオ ソース デバイス上にある場合、S ビデオ オプションの使用を選択するようにしてください。

プロジェクトを S ビデオ デバイスに接続する方法については、「[S ビデオ ソース デバイスの接続](#)」(18 ページ)を参照してください。

## 最小限のビデオ品質

コンポジット ビデオは、アナログビデオです。そして、完全に許容されます。しかし、その品質は、お使いのプロジェクトから得られる最適な品質よりも低く、ここで説明する利用可能な方法では最低のビデオ品質です。

プロジェクトをコンポジット ビデオ デバイスに接続する方法については、「[コンポジット ビデオ ソース デバイスの接続](#)」(19 ページ)を参照してください。

## オーディオの接続

プロジェクトには、ビジネス目的用のデータ プレゼンテーションに伴う基本オーディオ機能を提供するために設計された内蔵モノラルスピーカーが搭載されています。これは、ホームシアターまたはホームシネマ用途で期待されるステレオオーディオ再生用に設計されたものでも、それを意図したものでもありません。ステレオオーディオ入力 (提供される場合) は、プロジェクトのスピーカーを通して、共通のモノラルオーディオ出力に混合されます。




希望する場合は、プレゼンテーションにおいて、プロジェクタの(ミックス モノラル)スピーカーを使用することができます。また、独立したアンプ内蔵スピーカーをプロジェクタのオーディオ出力ソケットに接続することができます。オーディオ出力はミックスモノラル信号です。そして、プロジェクタの音量およびミュート設定により制御されます。


独立したサウンドシステムをお持ちの場合、ビデオソースデバイスのオーディオ出力をモノラルオーディオプロジェクタの代わりにそのサウンドシステムに接続することになります。

## HDMI デバイスの接続

プロジェクタと HDMI デバイス間の接続を行う場合は、HDMI ケーブルを使用する必要があります、

1. HDMI ケーブルの一方の端をビデオデバイスの HDMI 出力ポートに接続します。
2. ケーブルのもう一方の端をプロジェクタの HDMI 入力ポートに接続します。

 プロジェクタを DVD プレーヤーにプロジェクタの HDMI 入力を介して接続した時、投影画像が誤った色で表示される場合は、色空間を YUV に変更してください。詳細は、「[HDMI 入力設定の変更](#)」(24 ページ)を参照してください。


 プロジェクタは、ステレオオーディオ入力が接続されている場合でも、ミックスモノラルオーディオのみしか再生できません。詳細は、「[オーディオの接続](#)」(17 ページ)を参照してください。


## コンポーネント ビデオソース デバイスの接続

お使いのビデオソースデバイスを調べ、未使用の利用可能なコンポーネントビデオ出力ソケットがあるかどうかを判断してください。

- ある場合は、この手順を継続することができます。
- ない場合は、デバイスに接続するために使用できる方法を再評価する必要があります。

1. VGA (D-Sub) - コンポーネント アダプター ケーブルの 3 RCA タイプコネクタの付いた端をビデオソースデバイスのコンポーネントビデオ出力ソケットに接続します。プラグの色とソケットの色を緑色は緑色、青色は青色、そして、赤色は赤色に一致させます。
2. VGA (D-Sub) - コンポーネント アダプター ケーブルのもう一方の端 (D-Sub タイプコネクタ付き) をプロジェクタのコンピュータ入力 1 またはコンピュータ入力 2 ソケットに接続します。

 プロジェクタは、ステレオオーディオ入力が接続されている場合でも、ミックスモノラルオーディオのみしか再生できません。詳細は、「[オーディオの接続](#)」(17 ページ)を参照してください。

 プロジェクタをオンに切り替え、正しいビデオソースを選択した後、選択したビデオ画像が表示されない場合は、ビデオソースデバイスがオンに切り替えられ、正しく動作していることを確認してください。また、信号ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。

  VGA - コンポーネント アダプター  
(ViewSonic P/N:CB-00008906)

## S ビデオソース デバイスの接続

お使いのビデオソースデバイスを調べ、未使用の利用可能な S ビデオ出力ソケットがあるかどうかを判断してください。

- ある場合は、この手順を継続することができます。
- ない場合は、デバイスに接続するために使用できる方法を再評価する必要があります。

1. S ビデオ ケーブルの一方の端をビデオソース デバイスの S ビデオ出力ソケットに接続します。
2. S ビデオ ケーブルのもう一方の端をプロジェクタの S ビデオソケットに接続します。

☞ プロジェクタは、ステレオ オーディオ入力に接続されている場合でも、ミックス モノラル オーディオのみしか再生できません。詳細は、「[オーディオの接続](#)」(17 ページ) を参照してください。

☞ プロジェクタをオンに切り替え、正しいビデオソースを選択した後、選択したビデオ 画像が表示されない場合は、ビデオソース デバイスがオンに切り替えられ、正しく動作していることを確認してください。また、信号ケーブルが正しく 接続されていることを確認してください。

☞ プロジェクタとこの S ビデオソース デバイスの間をコンポーネント ビデオ接続を用いて既に実施済の場合、このデバイスを S ビデオ接続を用いて接続する必要はありません。なぜなら、これは、より悪い画質の不要な第二接続になるからです。詳細は、「[ビデオソース デバイスの接続](#)」(17 ページ) を参照してください。

## コンポジット ビデオソース デバイスの接続

お使いのビデオソース デバイスを調べ、未使用の利用可能なコンポジット ビデオ出力ソケットがあるかどうかを判断してください。

- ある場合は、この手順を継続することができます。
- ない場合は、デバイスに接続するために使用できる方法を再評価する必要があります。

1. ビデオ ケーブルの一方の端をビデオソース デバイスのコンポジット ビデオ出力ソケットに接続します。
2. ビデオ ケーブルのもう一方の端をプロジェクタの ビデオソケットに接続します。

☞ プロジェクタは、ステレオ オーディオ入力に接続されている場合でも、ミックス モノラル オーディオのみしか再生できません。詳細は、「[オーディオの接続](#)」(17 ページ) を参照してください。

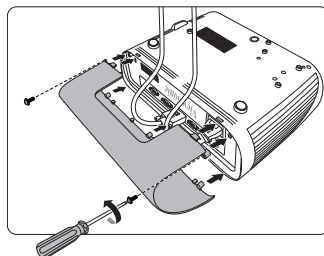
☞ プロジェクタをオンに切り替え、正しいビデオソースを選択した後、選択したビデオ 画像が表示されない場合は、ビデオソース デバイスがオンに切り替えられ、正しく動作していることを確認してください。また、信号ケーブルが正しく 接続されていることを確認してください。

☞ コンポーネント ビデオおよび S ビデオ入力が利用できない場合のみ、コンポーネント ビデオ接続を用いて、このデバイスを接続する必要があります。詳細は、「[ビデオソース デバイスの接続](#)」(17 ページ) を参照してください。

## ケーブル管理カバー ( オプション付属品 ) の使用

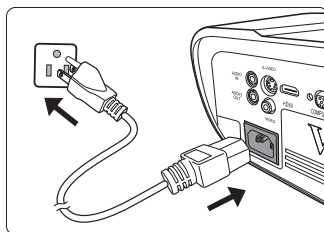
このケーブル管理カバーは、プロジェクタ背面に接続されているケーブルを隠し、整理するのに役立ちます。プロジェクタを天井取付、または、壁取付する際に、特に便利です。

1. すべてのケーブルが正しくプロジェクタに接続していることを確認してください。
2. プロジェクタ背面にケーブル管理カバーを取り付けます。
3. ケーブル管理カバーを固定しているネジを締めます。





## プロジェクタの起動

1. プロジェクタとコンセントに電源コードを接続します。コンセントのスイッチをオンに切り替えます(取り付けられている場合)。
2. **電源**を押して、プロジェクタを起動します。ランプが点灯すると同時に「電源オン着信音」が聞こえます。プロジェクタがオンになっている間、**電源インジケータ ライト**は青色のままです。



(必要があれば)フォーカスリングを回転して、画像の鮮明さを調整します。


 プロジェクタが前回動作により高温になっている場合、ランプに通電する前に約 60 秒間冷却ファンが動作します。

 ランプ寿命を維持するため、プロジェクタをオンに切り替えたら、オフに切り替えるまでに、少なくとも 5 分間待機してください。

 着信音をオフに切り替える場合、詳細は、「**オフに切り替える電源オン / オフ着信音**」(35 ページ)を参照してください。


3. プロジェクタを初めてアクティブにする場合は、以下のスクリーン上の指示に従って、OSD 言語を選択してください。
4. 接続されたすべての装置をオンに切り替えます。
5. プロジェクタが入力信号の検索を開始します。スクリーンの左上隅に現在スキャンされている入力信号が表示されます。プロジェクタが有効な信号を検出できない場合、入力信号が見つかるまで、メッセージ「**信号がありません**」が表示され続けます。

また、**Source (ソース)**を押して、所望の入力信号を選択することができます。詳細は、「**入力信号の切替**」(24 ページ)を参照してください。

 入力信号の周波数 / 解像度がプロジェクタの動作範囲を超えている場合、ブランク スクリーン上にメッセージ「**範囲外です**」が表示されます。プロジェクタの解像度に互換性のある入力信号に変更するか、入力信号の設定を低くします。詳細は、「**タイミング表**」(56 ページ)を参照してください。

# メニューの使用

プロジェクトは、様々な調整および設定を行うためにオンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューを装備しています。

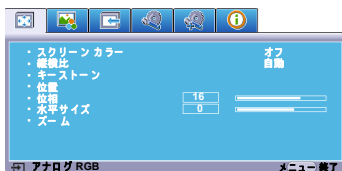
 下の OSD のスクリーンショットは参照用のみであり、実際のデザインとは異なる場合があります。

以下は、OSD メニューの概要です。

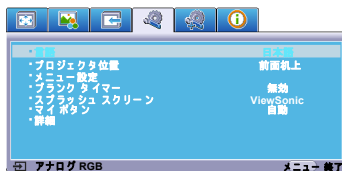


OSD メニューを使用するために、最初に言語を選択してください。

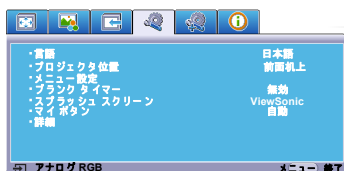
1. **メニュー** を押して、OSD メニューをオンに切り替えます。



3. **▼** を押して、**言語** を強調表示し、**◀/▶** を押して、お好みの言語を選択します。





2. **◀/▶** を使って、**システム設定：基本メニュー** を強調表示します。




4. **終了** を 2 回 \* 押して、終了し、設定を保存します。

\* 1 回目に押すとメインメニューに戻り、2 回目に押すと OSD メニューを閉じます。

 : 表示

 : システム設定：基本

 : 画像

 : システム設定：詳細

 : ソース

 : 情報

# パスワード機能の利用

セキュリティ目的および不正使用を防止するために、プロジェクタには、パスワードセキュリティを設定するためのオプションが含まれます。パスワードをオンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを介して設定することができます。OSDメニュー操作の詳細は、「[メニューの使用](#)」(21 ページ) を参照してください。

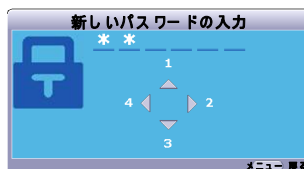
👉 パスワード機能を有効にし、パスワードを忘れた場合は、困ることになります。パスワードをメモし、後日思い出せるよう、そのメモを安全な場所に保管してください。

## パスワードの設定

👉 パスワードを設定し、電源オンロックを有効にすると、プロジェクタを起動する際、正しいパスワードを入力しない限り、プロジェクタを使用することができなくなります。

1. OSDメニューを開き、**システム設定：詳細＞詳細＞セキュリティ設定**メニューに進みます。
2. **エンター** を押し、**セキュリティ設定** ページを表示します。
3. **電源オンロック** を強調表示し、**◀/▶** を押すことで、**オン** を選択します。

4. 右図に示す通り、4つの矢印キー(◀、▲、▼、▶)は、それぞれ4つの数字(1、2、3、4)を表しています。設定するパスワードに応じて、矢印キーを押して、パスワード用に6つの数字を入力します。



5. 再度入力することで、新しいパスワードを確認します。

パスワードが設定されると、OSDメニューは **セキュリティ設定** ページに戻ります。

6. OSDメニューを終了するには、**終了** を押します。

## パスワードを忘れた場合

パスワード機能をアクティブ化した場合、プロジェクタをオンに切り替えるごとに6桁のパスワードの入力を求められます。誤ったパスワードを入力すると、右図に示す通り、パスワードエラーメッセージが5秒間表示され、次いで、メッセージ「**パスワードを入力してください**」が表示されます。別な6桁のパスワードを入力することで再試行することができます。あるいは、このユーザーマニュアルにパスワードを記録しておらず、完全にそれを思い出すことができない場合、パスワードリコール手順を使用することができます。詳細は、「[パスワードリコール手順に入る](#)」(23 ページ) を参照してください。



連続して5回誤ったパスワードを入力すると、プロジェクタは自動的に短時間にシャットダウンします。

## パスワードリコール手順に入る

1. リモコンの **自動同期** を 3 秒間長押しします。プロジェクトは、スクリーン上にコード化された数字を表示します。
2. 数字を書き留め、プロジェクトをオフに切り替えてください。
3. 最寄りのサービスセンターに支援を求め、数字をデコードしてください。あなたが、プロジェクトの正当なユーザーであることを確認するために、購入を証明する文書の提示を求められる場合があります。



☞ 上のスクリーンショットに表示される「XXX」は、異なるプロジェクト モデルに応じて変化する数字です。

## パスワードの変更

1. OSDメニューを開き、**システム設定：詳細＞詳細＞セキュリティ設定＞パスワードの変更**メニューに進みます。
2. **Enter** を押します。メッセージ「**現在のパスワードを入力してください**」が表示されます。
3. 古いパスワードを入力します。
  - ・ パスワードが正しい場合、別なメッセージ「**新しいパスワードを入力してください**」が表示されます。
  - ・ パスワードが間違っている場合、パスワード エラー メッセージが 5 秒間表示され、再試行を求めるため、メッセージ「**現在のパスワードを入力してください**」が表示されます。**終了** を押してキャンセルする、または、別なパスワードを試します。
4. 新しいパスワードを入力します。
5. 再度入力することで、新しいパスワードを確認します。
6. プロジェクトに新しいパスワードを割り当てることに成功しました。次回プロジェクトを起動する際、必ず新しいパスワードを入力してください。
7. OSDメニューを終了するには、**終了** を押します。

☞ 入力する数字は、スクリーン上にアスタリスクとして表示されます。パスワードをメモし、後日思い出せるよう、そのメモを安全な場所に保管してください。

## パスワード機能を無効にする

1. OSDメニューを開き、**システム設定：詳細＞詳細＞セキュリティ設定＞電源オンロック**メニューに進みます。
2. **◀/▶** を押して、**オフ** 選択します。
3. メッセージ「**パスワードを入力してください**」が表示されます。現在のパスワードを入力します。
  - ・ パスワードが正しい場合、OSDメニューは、**セキュリティ設定** の行に「**オフ**」を表示しながら、**電源オンロック** ページに戻ります。次回プロジェクトをオンに切り替えても、パスワードを入力する必要はありません。
  - ・ パスワードが間違っている場合、パスワード エラー メッセージが 5 秒間表示され、再試行を求めるため、メッセージ「**現在のパスワードを**

入力してください」が表示されます。終了を押してキャンセルする、または、別なパスワードを試します。

👉 パスワード機能を無効にしても、古いパスワードを入力してパスワード機能を再有効化する必要があるため、古いパスワードを維持する必要があります。

## 入力信号の切替






プロジェクタを同時に複数のデバイスに接続することができます。しかし、一度に1つのフル画面のみを表示することができます。

プロジェクタに自動的に信号を検索させる場合は、**クイック自動検索** 機能をソースメニューで必ず **オン** にしてください。

また、リモコンのソース選択キーの1つを押す、または、利用可能な入力信号を順番に切り替えることで、所望の信号を手動で選択することができます。

1. **Source (ソース)** を押します。ソース選択バーが表示されます。
2. **▲/▼** を所望の信号が選択されるまで押し、**エンター** を押します。

検出されると、選択されたソースの情報が、数秒間、スクリーン上に表示されます。プロジェクタに複数のデバイスが接続されている場合、別な入力信号を検索するため、手順1～2を繰り返します。

|   |              |
|---|--------------|
|  | D-Sub/ コンポ 1 |
|  | D-Sub/ コンポ 2 |
|  | HDMI         |
|  | ビデオ          |
|  | S ビデオ        |

👉 投影画像の輝度レベルは、異なる入力信号間を切り替えているかに応じて変更されます。一般的に、ほとんど静止画を使用するデータ (グラフ) 「PC」プレゼンテーションは、ほとんど動画 (ムービー) を使用する「ビデオ」よりも明るくなります。

👉 入力信号タイプは、カラーモードに対して利用可能なオプションに影響を与えます。詳細は、「**画像モードの選択**」(28 ページ) を参照してください。

👉 このプロジェクタのネイティブな表示解像度については、「**プロジェクタの仕様**」(53 ページ) を参照してください。最高の表示画像結果を実現するために、この解像度を出力する入力信号を選択・使用します。その他の解像度は、「縦横比」設定に応じてプロジェクタによってスケールアップされます。これは、画像の歪み、または、画像の鮮明さの喪失につながります。詳細は、「**縦横比の選択**」(27 ページ) を参照してください。

### HDMI 入力設定の変更

プロジェクタをデバイス (DVD または Blu-ray プレーヤーなど) にプロジェクタの HDMI 入力を介して接続し、投影画像が誤った色を表示する場合は、色空間を出力デバイスの色空間設定に一致する適切な色空間に変更してください。

これを行うには：

1. OSD メニューを開き、**画像 > HDMI 設定** メニューに進みます。
2. **エンター** を押します。
3. **HDMI フォーマット** を強調表示し、**◀/▶** を押して、接続される出力デバイスの色空間に応じて、適切な色空間を選択します。
  - **RGB**: 色空間を RGB として設定します。
  - **YUV**: 色空間を YUV として設定します。
  - **自動**: プロジェクタを入力信号の色空間設定を自動的に検出するように設定します。

4. **HDMI 範囲** を強調表示し、◀/▶ を押して、接続される出力デバイスの色空間に応じて、適切な色空間を選択します。
- **拡張**: HDMI の色範囲を 0 ~ 255 として設定します。
  - **ノーマル**: HDMI の色範囲を 15 ~ 235 として設定します。
  - **自動**: プロジェクタを入力信号の HDMI 範囲を自動的に検出するように設定します。

👉 この機能は、HDMI 入力ポートを使用している場合のみ利用可能です。

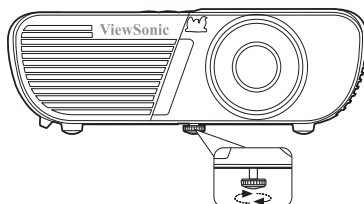
👉 色空間および HDMI 範囲設定に関する情報については、デバイスの説明書を参照してください。

## 投影画像の調整

### 投影角度の調整

プロジェクタは、アジャスター フットを装備しています。これは、画像の高さおよび垂直投影角度を変更します。画像が希望の位置に配置されるまで、アジャスター フットをねじ込んで微調整します。

プロジェクタを平面上に配置していない場合、または、スクリーンとプロジェクタが互いに垂直ではない場合、投影画像は台形になります。この状況を修正するには、詳細は、「**キーストーンの修正**」(26 ページ) を参照してください。



⚠️ ランプがオンになっている間は、レンズをのぞきこまないでください。ランプからの強い光により、眼の損傷につながる可能性があります。

### 画像の自動調整

一部のケースでは、画質の最適化が必要になる可能性があります。これを行うには、リモコンの **自動同期** を押します。3 秒以内に、内蔵インテリジェント自動調整機能が、周波数とクロックの値を再調整して、最良の画質を提供します。

現在のソースの情報が、スクリーンの左上隅に 5 秒間表示されます。

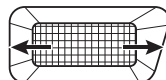
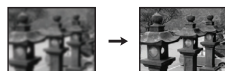
👉 スクリーンは、自動調整が機能している間、ブランクになります。

👉 この機能は、PC D-Sub 入力信号 (アナログ RGB) が選択されている場合のみ有効です。



## 画像の鮮明さの微調整

必要があれば、フォーカスリングを回転することで、画像をシャープにします。



## キーストーンの修正

キーストーンとは、投影画像の上部または下部が大きく広がってしまう状態のことを指します。これは、プロジェクタがスクリーンに対して垂直でない時に発生します。

これを修正するには、プロジェクタの高さを調整するほかに、次の手順にいずれかに従って、手動で修正する必要があります。

### ・ リモコンの使用

△/▽ を押して、キーストーン修正ページを表示します。△ を押して、画像上部のキーストーンを修正します。▽ を押して、画像下部のキーストーンを修正します。



### ・ OSD メニューの使用

1. OSD メニューを開き、**表示 > キーストーン**メニューに進みます。
2. **エンター** を押します。キーストーン修正ページが表示されます。
3. △ を押して、画像上部のキーストーンを修正し、▽ を押して、画像下部のキーストーンを修正します。

## 拡大する、および、詳細を検索する


投影画像上の詳細を検索する必要がある場合は、画像を拡大します。画像を移動するには、方向矢印キーを使用します。


### ・ リモコンの使用

1. リモコンの **Q** を押して、ズームバーを表示します。
2. 繰り返し **▲** を押して、所望のサイズに画像を拡大します。
3. 画像を移動するには、**エンター** を押して、パンモードに切り替え、方向矢印(**◀**、**▲**、**▼**、**▶**)を押して、画像を移動します。
4. 画像サイズを縮小するには、**エンター** を押して、ズームイン/アウト機能に切り替え、**▼** を元にサイズが復元されるまで繰り返し押します。また、リモコンの **自動同期** を押して画像を元のサイズに復元します。

### ・ OSD メニューの使用

1. OSD メニューを開き、**表示 > ズーム**メニューに進みます。
2. **エンター** を押します。ズームバーが表示されます。
3. 上記リモコンの使用セクションの手順2～4を繰り返します。

 この機能は、PC 入力信号が選択されている場合のみ有効です。

 画像が拡大された後でのみ、移動することができます。詳細を検索しながら、画像を更に拡大することができます。

# 縦横比の選択


「縦横比」とは、画像の幅と高さの比です。ほとんどのアナログテレビとコンピュータは、4:3の縦横比で、デジタルテレビとDVDは、通常16:9の縦横比です。

デジタル信号処理の出現により、プロジェクタなどのデジタルディスプレイデバイスは、画像入力信号の縦横比とは異なる縦横比に画像出力を動的に伸縮およびスケーリングすることができます。

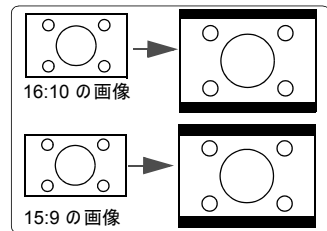
投影画像の縦横比を変更するには(ソースがどのような縦横比であっても)：

1. OSDメニューを開き、**表示>縦横比**メニューに進みます。
2. ◀/▶を押して、ビデオ信号のフォーマットおよび表示要件に対して適切な縦横比を選択します。

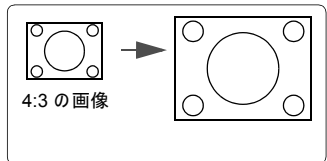
## 縦横比について

 下の画像では、黒い部分は非アクティブ領域で、白い部分はアクティブ領域です。OSDメニューをこれらの未使用の黒い領域に表示することができます。

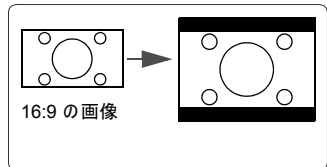
1. **自動**：画像をプロジェクタのネイティブ解像度の水平幅にフィットするよう比例的にスケーリングします。これは、4:3または16:9ではない入力画像に対して、画像の縦横比を変更することなく、スクリーンを最大限に活用する場合に適切です。



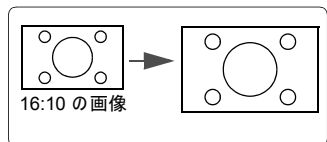
2. **4:3**：画像が4:3の縦横比でスクリーンの中心の表示されるようにスケーリングします。これは、縦横比を変更することなく画像を表示するので、コンピュータモニター、標準精度テレビおよび4:3縦横比のDVDムービーなどの4:3画像に最適です。



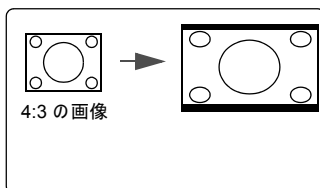
3. **16:9**：画像が16:9の縦横比でスクリーンの中心の表示されるようにスケーリングします。これは、縦横比を変更することなく画像を表示するので、高精細テレビなど既に16:9の縦横比になっている画像に対して最適です。



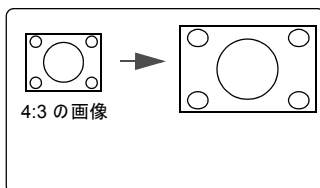
4. **16:10 (PJD5553LWS)**：画像が16:10の縦横比でスクリーンの中心の表示されるようにスケーリングします。これは、縦横比を変更しませんので、既に16:10の縦横比である画像に最適です。



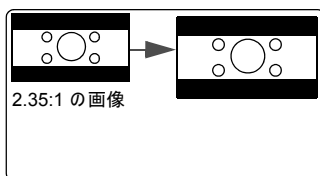
5. **ワイド (PJD5553LWS):** 4:3 の縦横比の画像を垂直方向および水平方向に非線形的にスケーリングし、16 : 9 の縦横比のスクリーンにフィットするようにします。



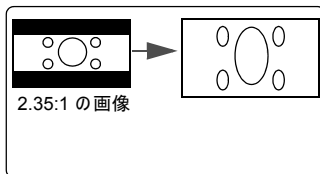
6. **Panorama (PJD5353LS):** 4:3 の縦横比の画像を垂直方向および水平方向に非線形的にスケーリングし、スクリーンにフィットするようにします。



7. **2.35:1:** 縦横比を変更することなく、画像が 2.35:1 の縦横比でスクリーンの中心の表示されるようにスケーリングします。



8. **アナモルフィック :** 2.35:1 の縦横比の画像をスクリーンにフィットするようスケーリングします。



## 画像の最適化

### 画像モードの選択

プロジェクタには、動作環境および入力信号画像タイプに合致する画像モードを選択できるように、いくつかの事前定義画像モードがプリセットされています。ニーズに合致する動作モードを選択するには、以下の手順にいずれかに従います。

- 所望のモードが選択されるまで、**カラー モード** を繰り返し押します。
- **画像 > カラー モード** メニューに進み、◀/▶ を押して、所望のモードを選択します。

### 異なる信号タイプに対する画像モード

異なる信号タイプに対して利用可能な画像モードを以下に示します。

1. **最輝度 モード :** 投影画像の輝度を最大化します。このモードは、明るい部屋でプロジェクタを使用するなど、特別な高輝度が要求される環境に適しています。
2. **ダイナミック モード :** PC の色に合わせて昼光環境下でのプレゼンテーションのために設計されています。また、プロジェクタは、投影されるコンテンツに応じてダイナミック PC 機能を用いて画質を最適化します。
3. **標準 モード :** PC の色に合わせて昼光環境下でのプレゼンテーションのために設計されています。

4. **表示一致 モード**：高輝度性能と正確な色性能との間を切り替えます。
5. **ムービー モード**：カラフルなムービー、デジタルカメラからのビデオクリップ、または、PC 入力を介する DV を暗い環境で最も見やすく再生するのに適しています。

## スクリーン カラーの使用

白色ではない塗装された壁などの着色された面上に投影する状況では、**スクリーン カラー** 機能は、ソースと投影画像間の可能な色の違いを防止するため、投影画像の色を修正することができます。

この機能を使用するには、**表示 > スクリーン カラー**メニューに進み、◀/▶ を押して、投影面の色に最も近い色を選択します。いくつかの事前校正された色：**ホワイトボード**、**グリーンボード**、および、**ブラックボード**を用意しています。

☞ この機能は、PC 入力信号が選択されている場合のみ有効です。

## ユーザー モードでの画質の微調整

検出される信号タイプに応じて、いくつかのユーザー定義機能が利用可能です。必要に応じて、これらの機能を調整することができます。

### 輝度の調整

**画像 > 輝度**メニューに進み、◀/▶ を押します。

値を大きくすれば、画像がより明るくなります。設定を低くすれば、画像がより暗くなります。画像の黒い領域が黒く見え、暗い領域の詳細が見えるように、この制御を調整します。



### コントラストの調整

**画像 > コントラスト**メニューに進み、◀/▶ を押します。

値を大きくすれば、コントラストがより強くなります。これを使って、**輝度**設定を調整した後、選択した入力および閲覧環境に合うようにピーク白色レベルを設定します。



### カラーの調整

**画像 > 詳細 > カラー**メニューに進み、◀/▶ を押します。

設定を低くすれば、彩度の低い色が生成されます。設定が高すぎると、画像の色が不自然に強調されます。

### 色合の調整

**画像 > 詳細 > 色合**メニューに進み、◀/▶ を押します。

値を大きくすると、赤みがかった画像になります。値を小さくすると、緑がかった画像になります。

### シャープネスの調整

**画像 > 詳細 > シャープネス**メニューに進み、◀/▶ を押します。

値を大きくすると、より鮮明な画像になります。値を小さくすると、よりソフトな画像になります。

### 極彩色の調整

**画像 > 詳細 > 極彩色**メニューに進み、◀/▶ を押します。

この機能は、投影画面に真実に近い、より鮮やかな色を提供しながら、より高い輝度を可能にするために新しいカラー処理アルゴリズムとシステムレベルの機能

強化を利用しています。これは、ビデオおよび自然な風景でよく見られる中間調画像の輝度を 50% 以上を上げることができますので、リアルで自然な色を再現します。その品質の画像を希望する場合は、ニーズに合致するレベルを選択してください。必要がない場合は、**オフ** を選択してください。

**オフ** が選択されている場合、**色温度** 機能は利用できません。

## 画像ノイズの低減

**画像 > 詳細 > ノイズ除去** メニューに進み、◀/▶ を押します。

この機能は、異なるメディアプレーヤーに起因する電氣的な画像ノイズを低減します。設定を高くすれば、ノイズがより低くなります。

## ガンマ設定の選択

**画像 > 詳細 > ガンマ** メニューに進み、◀/▶ を押すことで、所望の設定を選択します。

ガンマとは、入力ソースと画像輝度との間の関係を指します。

## 色温度の選択

**画像 > 色温度** メニューに進み、◀/▶ を押します。

色温度 \* 設定に対して利用可能なオプションは、選択される信号タイプにより異なります。

1. **冷色** : 最高の色温度では、**冷色** は、画像を他の設定よりも、最も青みがかった白色で表示します。
2. **中間** : 画像を青みがかった白色で表示します。
3. **ノーマル** : 白の色合いを通常に保ちます。
4. **暖色** : 画像を赤みがかった白色で表示します。

### \* 色温度について

様々な目的のために「白色」とみなされる色合いが多数存在します。白色を表現する一般的な方法の 1 つは「色温度」として知られています。色温度の低い白色は赤みがかった白に見えます。色温度の高い白色は青みがかって見えます。

## 希望の色温度の選択

1. **画像 > 色温度** メニューに進みます。
2. ◀/▶ を押して、**冷色**、**中間**、**ノーマル** または **暖色** 選択し、**エンター** を押します。
3. ▲/▼ を押して、変更する項目を強調表示して、◀/▶ を押すことで値を調整します。
  - **赤ゲイン / 緑ゲイン / 青ゲイン** : 赤色、緑色および青色のコントラストレベルを調整します。
  - **赤オフセット / 緑オフセット / 青オフセット** : 赤色、緑色および青色の輝度レベルを調整します。

👉 この機能は、PC 入力信号が選択されている場合のみ有効です。

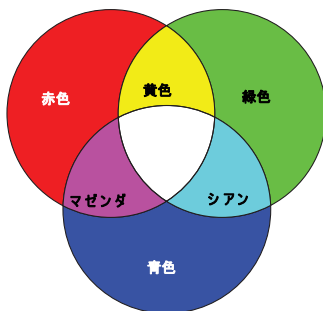
## 色管理

重役会議室、レクチャールーム、または、ホームシアターなど照明レベルを調整できる場所に設置する場合、色管理を考慮する必要があります。色管理は、必要とする場合、より正確な色再現を可能にするために細かな色制御調整を提供します。

様々な色テストパターンが含まれ、モニター、テレビ、プロジェクなどのカラー表示をテストするために使用することができるテストディスクを購入した場合、スクリーン上にディスクから画像を投影し、**色管理**メニューに入り、調整を行うことができます。

**設定を調整するには：**

1. OSDメニューを開き、**画像＞詳細＞色管理**メニューに進みます。
2. **エンター** を押し、**色管理** ページを表示します。
3. **原色**を強調表示して、**◀/▶** を押して、赤色、黄色、緑色、シアン、青色またはマゼンダから色を選択します。
4. **▼** を押して、**色相**を強調表示して、**◀/▶** を押して、その範囲を選択します。範囲内で値を増やすと、2つの隣接する色のより多くの割合で構成される色を含むようになります。  
色が互いにどのように関係するかについては、右図を参照してください。  
例えば、赤色を選択し、その範囲を0に設定した場合、投影画像の中で純粋な赤色のみが選択されます。その範囲を大きくすると、黄色に近い赤色とマゼンタに近い赤色が含まれます。
5. **▼** を押して、**彩度**を強調表示して、**◀/▶** を押すことで、希望の値に調整します。すべての調整は、画像に直ちに反映されます。  
例えば、赤色を選択し、その値を0に設定した場合、純粋な赤色の彩度が影響を受けます。



**☞ 彩度**とは、ビデオ画像の色の量です。設定を低くすると、薄い色さ生成されます。「0」に設定すると、画像から完全に色が消えます。彩度が高すぎると、色が強烈になり、非現実的になります。

6. **▼** を押して、**ゲイン**を強調表示し、**◀/▶** を押すことで、希望の値に調整します。選択した原色のコントラストレベルが影響を受けます。すべての調整は、画像に直ちに反映されます。
7. 他の色調整について、手順3から6を繰り返します。
8. すべての希望の調整を行ったことを確認してください。
9. **終了** を押して、終了し、設定を保存します。

## プレゼンテーションタイマーの設定

プレゼンテーションタイマーは、プレゼンテーションを行うときに、より良い時間管理を達成するために、スクリーン上にプレゼンテーション時間を示すことができます。次のステップに従い、この機能を利用します：

1. リモコンの **⏻** を押し、**プレゼンテーションタイマー**メニューにアクセスするか、または、**システム設定：基本＞詳細＞プレゼンテーションタイマー**メニューに進みます。
2. **エンター** を押して、**プレゼンテーションタイマー** ページを表示します。
3. **タイマー時間**を強調表示して、**◀/▶** を押すことで、タイマー時間を決定します。時間の長さは、1～5分の場合は、1分刻みで、5～240分の場合は、5分刻みで設定することができます。

**☞** タイマーが既にオンになっている場合、タイマー時間がリセットされると、タイマーが再始動します。

4. ▼ を押して、**タイマー表示** を強調表示して、◀/▶ を押すことで、スクリーン上にタイマーを表示するか否かを選択します。

| 選択       | 説明                                 |
|----------|------------------------------------|
| 常時       | プレゼンテーション時間を通して、スクリーン上にタイマーを表示します。 |
| 1分/2分/3分 | 最後の1/2/3分間のみ、スクリーン上にタイマーをします。      |
| なし       | プレゼンテーション時間を通して、タイマーを非表示にします。      |

5. ▼ を押して、**タイマー位置** を強調表示して、◀/▶ を押すことで、タイマー位置を設定します。

左上 → 左下 → 右上 → 右下

6. ▼ を押して、**タイマー カウント方向** を強調表示して、◀/▶ を押すことで、希望のカウント方向を選択します。

| 選択       | 説明                  |
|----------|---------------------|
| カウント アップ | 0 から事前設定された時間まで増やす  |
| カウント ダウン | 事前設定された時間から 0 まで減らす |

7. ▼ を押して、**サウンドリマインダー** を強調表示して、◀/▶ を押すことで、音声アラームをアクティブにするか否かを決定します。**オン**を選択すると、カウントダウン/アップの最後の30秒で、2回ピープ音が鳴り、タイマー終了時に、3回ピープ音がなります。
8. プレゼンテーションタイマーをアクティブにするには、▼ を押して、◀/▶ を押し、**カウント開始** を強調表示して、**エンター** を押します。
9. 確認メッセージが表示されます。**はい**を強調表示して、**エンター** を押し、確認します。スクリーン上に「**タイマーはオンです**」メッセージが表示されます。タイマーがオンになると、タイマーはカウントを開始します。

**タイマーをキャンセルするには、以下の手順を行います：**

1. **システム設定：基本＞詳細＞プレゼンテーションタイマー**メニューに進みます。
2. **オフ** を強調表示します。**エンター** を押します。確認メッセージが表示されます。
3. **はい** を強調表示して、**エンター** を押し、確認します。スクリーン上に「**タイマーはオフです**」メッセージが表示されます。

## 画像を表示にする

プレゼンターに聴衆の完全な注意を引くために、**ブランク** を押して、クリーン画像を非表示にすることができます。プロジェクトまたはリモコンのいずれかのキーを押して、画像を表示します。画像が非表示になっている間、スクリーンの右下隅に「**ブランク**」という言葉が表示されます。


ブランク時間を **システム設定：基本＞ブランクタイマー** メニューを設定し、ブランクスクリーン上で操作が行われない場合、プロジェクトに時間経過後に自動的に画像を表示させます。




☞ **ブランク** を押すと、プロジェクトは、自動的に **エコノミーモード** に入ります。


**注意**



投影中に投影レンズをふさがないでください。これにより、遮蔽物を加熱し、変形し、更に、火災の原因になります。


## 制御キーの固定



プロジェクタの制御キーをロックすることで、誤ってプロジェクタの設定を変更してしまうことを防止します(例えば、子供による)。**パネルキーロック**がオンである場合、プロジェクタの制御キーは、 **電源**を除いて動作しません。

1.  (**パネルキーロック**)を押すか、または、**システム設定: 詳細 > 詳細 > パネルキーロック**メニューに進みます。
2.  /  を押して、**オン** 選択します。
3. 確認メッセージが表示されます。**はい**を選択し、確認します。

パネルキーロックを解除するには、 を3秒間長押しします。

また、リモコンを使って、**システム設定: 詳細 > 詳細 > パネルキーロック**メニューに入り、 /  を押して、**オフ** を選択することができます。

 **パネルキーロックが有効になっている場合でも、リモコン上のキーは機能します。**

 **パネルキーロックを無効にすることなく、 **電源**を押して、プロジェクタをオフに切り替えた場合、次回、プロジェクタをオンに切り替えてもロック状態のままです。**



## 高地環境での操作

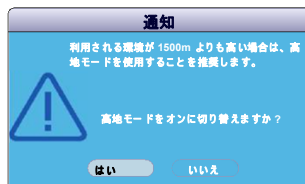
海拔 1,500m ~ 3,000m、温度 5°C ~ 25°C の範囲では、**高地モード** の使用を推奨します。

**注意**

高度 0m ~ 1,500m、および、温度 5°C ~ 35°C 範囲では、**高地モード** を使用しないでください。そのような条件下で、このモードをオンに切り替えると、プロジェクタが過冷却されます。

**高地モード** をアクティブにするには:

1. OSDメニューを開き、**システム設定: 詳細 > 高地モード**メニューに進みます。
2.  /  を押して、**オン** を選択します。確認メッセージが表示されます。
3. **はい**を強調表示し、**エンター** を押します。  
「**高地モード**」下での動作は、高いデシベル動作ノイズを引き起こす場合があります。なぜなら、システム全体の冷却とパフォーマンスを向上させるため、必要に応じてファン速度を増加させるからです。



上記の場合を除く、その他の極限環境で本プロジェクタを使用する場合、自動シャットダウン症状を示す可能性があります。これは、過熱からプロジェクタを保護するように設計されているためです。このようなケースでは、**高地モード**に切り替えて、これらの症状を解決する必要があります。しかし、これは、本プロジェクタを極限条件下で動作できることを保証するものではありません。




## CEC 機能の使用

本プロジェクトは、HDMI 接続を介して、電源 オン / オフ 動作を同期するための CEC (コンシューマー エレクトロニクス コントロール) 機能をサポートしています。つまり、CEC 機能をサポートするデバイスがプロジェクトの HDMI 入力に接続されている場合、プロジェクトの電源がオフに切り替わると、接続されたデバイスの電源も自動的にオフに切り替わります。接続されたデバイスの電源がオンに切り替わると、プロジェクトの電源も自動的にオンに切り替わります。

CEC 機能をオンに切り替えるには：

1. OSD メニューを開き、**ソース > 自動電源オン > CEC** メニューに進みます。
2. ◀/▶ を押して、**有効** を選択します。

 CEC 機能を正常に動作させるため、デバイスが HDMI ケーブルを介して、プロジェクトの HDMI 入力に正しく接続され、その CEC 機能がオンに切り替わっていることを確認してください。

 接続されるデバイスにより、CEC 機能が動作しない場合があります。

## 3D 機能の使用

本プロジェクトは、画像の深さを表現することによって、より現実的な方法で、3D ムービー、ビデオ、スポーツ イベントを楽しむことが可能な 3D 機能を搭載しています。3D 画像を閲覧するために、3D メガネを着用する必要があります。

3D 信号が、HDMI 1.4a 互換デバイスからの入力である場合、プロジェクトが、**3D 同期** 情報用の信号を検出し、そして、一旦検出すると、画像を自動的に 3D フォーマットで投影します。その他のケースでは、プロジェクトが 3D 画像を正しく投影できるよう手動で **3D 同期** フォーマットを選択することが必要になる場合があります。

**3D 同期** フォーマットを選択するには：

1. リモコンの **3D** を押して、**3D 設定** メニューにアクセスするか、または、**ソース > 3D 設定** メニューに進みます。
2. **エンター** を押し、**3D 設定** ページを表示します。
3. **3D 同期** を強調表示し、**エンター** を押します。
4. ▼ を押して、**3D 同期** 設定を選択し、**エンター** を押して、確認します。

 **3D 同期** 機能がオンである場合：

- 投影画像の輝度レベルが低減します。
- カラー モード を調整できません。
- ズーム 機能は、画像を制限サイズまで拡大するのみです。

3D 画像深さの反転を発見した場合は、**3D 同期反転** 機能を「反転」に設定して、問題を修正します。

# スタンバイモードでのプロジェクタの使用

スタンバイモード（電源に接続しているが、オンに切り替えていない状態）では、一部のプロジェクタの機能が利用可能です。これらの機能を使用するには、ソース>Standby Settings（スタンバイ設定）の下で対応するメニューをオンに切り替え、ケーブル接続を正しく行っていることを確認してください。接続方法については、チャプター [接続](#) を参照してください。

## アクティブVGA出力

オンを選択することで、コンピュータ入力1およびコンピュータ出力ソケットが正しくデバイスに接続されている時、VGA信号を出力します。プロジェクタは、コンピュータ入力1でのみ受信される信号を出力します。

## アクティブオーディオ出力



オンを選択することで、オーディオ入力およびオーディオ出力ソケットが正しくデバイスに接続されている時、オーディオ信号を出力します。

# サウンドの調整

以下で行うサウンド調整は、プロジェクタのスピーカーに影響を与えます。プロジェクタのオーディオ入力/出力ジャックに対する正しい接続を行っていることを確認してください。詳細は、「[接続](#)」(15 ページ) を参照してください。




## サウンドの消音

1. OSDメニューを開き、システム設定：詳細>オーディオ設定>消音メニューに進みます。
2. ◀/▶を押して、オンを選択します。

 利用可能な場合、リモコンの  を押して、プロジェクタのオーディオをオンとオフ間で切り替えることができます。


## サウンドレベルの調整

1. OSDメニューを開き、システム設定：詳細>オーディオ設定>オーディオ音量メニューに進みます。
2. ◀/▶を押して、所望のサウンドレベルを選択します。

 利用可能な場合、リモコンの  または  を押して、プロジェクタのサウンドレベルを調整することができます。

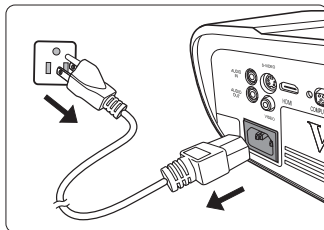
## オフに切り替える電源オン/オフ着信音


1. OSDメニューを開き、システム設定：詳細>オーディオ設定>電源オン/オフ着信音メニューに進みます。
2. ◀/▶を押して、オフを選択します。

 電源オン/オフ着信音を変更する唯一の方法は、ここで、オンまたはオフにすることです。サウンドを消音にする設定およびサウンドレベルの変更は、電源オン/オフ着信音に影響を与えません。

# プロジェクタのシャットダウン

1. 電源ボタンを押すと、確認メッセージがプロンプト表示されます。  
数秒以内に応答しないと、メッセージが消えます。
2. 再度、電源ボタンを押します。
3. 冷却プロセスが完了すると、「電源オフ着信音」が聞こえます。プロジェクタを長時間使用しない場合は、コンセントから電源コードを抜きます。



 着信音をオフに切り替える場合、詳細は、「オフに切り替える電源オン/オフ着信音」(35 ページ) を参照してください。

## 注意

- ランプを保護するため、冷却プロセスの間はプロジェクタはいかなるコマンドにも反応しません。
- また、冷却時間を短縮するため、クイック電源オフ機能をアクティブにすることができます。詳細は、「クイック電源オフ」(42 ページ) を参照してください。
- プロジェクタのシャットダウンシーケンスが完了する前に電源コードを抜かないでください。

# メニュー操作

## メニュー システム

オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューは、選択した信号タイプに応じて異なりますのでご注意ください。








プロジェクトが少なくとも1つの有効な信号を検出した時、メニュー項目が利用可能になります。プロジェクトに装置が接続されていない場合、または、信号が検出されていない場合、制限されたメニュー項目にのみアクセス可能です。


| メインメニュー  | サブメニュー     | オプション  |
|----------|------------|--|
| 1.<br>表示 | スクリーン カラー  | オフ / ブラックボード / グリーンボード / ホワイトボード   |
|          | 縦横比        | 自動 / 4:3 / 16:9 / 16:10 (PJD5553LWS) / ワイド (PJD5553LWS) / Panorama (PJD5353LS) / 2.35:1 / アナモルフィック |
|          | キーストーン     |  |
|          | 位置         |  |
|          | 位相         |  |
|          | 水平サイズ      |  |
| 2.<br>画像 | ズーム        |  |
|          | カラー モード    | 最輝度 / ダイナミック / 標準 / 表示一致 /ムービー   |
|          | 輝度         |  |
|          | コントラスト     |  |
|          | 色温度        | 暖色   |
|          |            | 赤ゲイン / 緑ゲイン / 青ゲイン /   |
|          |            | ノーマル   |
|          |            | 赤オフセット /   |
|          | 中間         | 緑オフセット / 青オフセット  |
|          |            |  |
|          | 冷色         |  |
|          | オーバースキャン   | オフ / 1/2/3/4/5   |
|          | HDMI 設定    | HDMI フォーマット 自動 / RGB / YUV   |
|          |            | HDMI 範囲 自動 / 拡張 / ノーマル   |
|          | 詳細         | カラー  |
|          |            | 色合   |
|          |            | シャープネス   |
|          |            | ガンマ 1/2/3/4/5/6/7/8  |
|          |            | 極彩色 オフ / 1/2/3/4/5/6/7/8/9/10  |
|          |            | ノイズ除去  |
|          |            | 原色   |
|          | 色管理        | 色相   |
|          |            | 彩度   |
|          |            | ゲイン  |
|          | カラー設定のリセット | リセット / キャンセル   |

| メインメニュー        | サブメニュー      |  | オプション  |
|----------------|-------------|--|--|
| 3. ソース         | クイック自動検索    |  | オフ / オン  |
|                | 3D 設定       | 3D 同期  | 自動 / オフ / フレームシーケンシャル / フレームパッキング / トップアンドボトム / サイドバイサイド |
|                |             | 3D 同期反転  | 無効 / 反転  |
|                | スタンバイ設定     | アクティブVGA出力   | オフ / オン  |
|                |             | アクティブオーディオ出力   | オフ / オン  |
|                | 自動電源オン      | コンピュータ   | 無効 / 有効  |
|                |             | CEC  | 無効 / 有効  |
|                |             | ダイレクト電源オン  | オフ / オン  |
|                | 自動電源オフ      | 省電力  | 無効 / 10 分 / 20 分 / 30 分                                  |
|                |             | スリープタイマー   | 無効 / 30 分 / 1 時間 / 2 時間 / 3 時間 / 4 時間 / 8 時間 / 12 時間     |
| 4. システム設定 : 基本 | スマート再起動     |  | 無効 / 有効  |
|                | クイック電源オフ    |  | 無効 / 有効  |
|                | 言語          |  | 多言語 OSD 選択   |
|                | プロジェクタ位置    |  | 前面机上 / 背面机上 / 背面天井 / 前面天井                                |
|                | メニュー設定      | メニュー表示時間   | 5 秒 / 10 秒 / 15 秒 / 20 秒 / 25 秒 / 30 秒                   |
|                |             | メニュー位置   | 中央 / 左上 / 右上 / 左下 / 右下                                   |
|                | ブランクタイマー    |  | 無効 / 5 分 / 10 分 / 15 分 / 20 分 / 25 分 / 30 分              |
|                | スプラッシュスクリーン |  | 黒色 / 青色 / ViewSonic / オフ                                 |
|                | マイボタン       | 自動 / 投影 (プロジェクタ位置) / メニュー位置 / 色温度 / 輝度 / コントラスト / 3D 設定 / スクリーンカラー / スプラッシュスクリーン / メッセージ / クイック自動検索 / CEC / ランプモード / DCR / クローズドキャプション / 省電力 / 固定 / 情報 |  |
|                |             | パターン   | オフ / 01/02/03/04/05                                      |
|                | 詳細          | メッセージ  | オン / オフ  |
|                |             | プレゼンテーションタイマー  | タイマー時間   |
|                |             |  | タイマー表示   |
|                |             |  | タイマー位置   |
|                |             |  | タイマーカウント方向   |
|                |             |  | サウンドリマインダー<br>カウント開始 / オフ                                |





| メインメニュー              | サブメニュー      | オプション                                 |
|----------------------|-------------|---------------------------------------|
| 5.<br>システム設定<br>: 詳細 | 高地モード       | オン / オフ                               |
|                      | DCR         | オン / オフ                               |
|                      | オーディオ設定     | 消音                                    |
|                      |             | オーディオ音量                               |
|                      |             | 電源オン / オフ 着信音                         |
|                      | クローズドキャプション | オフ / CC1/CC2/CC3/CC4                  |
|                      | ランプ設定       | ランプモード                                |
|                      |             | ノーマル / エコノミー /<br>ダイナミック /<br>スリープモード |
|                      |             | ランプ使用時間のリセット                          |
|                      | フィルター設定     | ランプ使用時間                               |
|                      |             | フィルターモード                              |
|                      |             | オン / オフ                               |
| 6.<br>情報             | 詳細          | フィルター時間のリセット                          |
|                      |             | フィルター時間                               |
|                      | リモート制御コード   | 1/2/3/4/5/6/7/8 (すべて)                 |
|                      | 設定のリセット     | パスワードの変更                              |
|                      |             | 電源オンロック                               |
|                      | 現在のシステムの状態  | オフ / オン                               |
|                      |             | リセット / キャンセル                          |
| 6.<br>情報             | 現在のシステムの状態  | ・ ソース                                 |
|                      |             | ・ カラーモード                              |
|                      |             | ・ 解像度                                 |
|                      |             | ・ カラーシステム                             |
|                      |             | ・ ランプ使用時間                             |
|                      |             | ・ フィルター時間                             |
|                      |             | ・ ファームウェアバージョン                        |
|                      |             |                                       |
|                      |             |                                       |
|                      |             |                                       |
|                      |             |                                       |
|                      |             |                                       |



# 各メニューの説明



| 機能        |           | 説明  |
|-----------|-----------|---|
| 1. 表示メニュー | スクリーン カラー | <p>詳細は、「<a href="#">スクリーン カラーの使用</a>」(29 ページ) を参照してください。</p> <p> この機能は、PC 入力信号が選択されている場合のみ有効です。</p>  |
|           | 縦横比       | <p>詳細は、「<a href="#">縦横比の選択</a>」(27 ページ) を参照してください。</p>  |
|           | キーストーン    | <p>詳細は、「<a href="#">キーストーンの修正</a>」(26 ページ) を参照してください。</p>   |
|           | 位置        | <p>位置調整ページを表示します。投影画像を移動するには、方向矢印キーを使用します。ページの下位置に表示される値は、最大または最小に達するまで、キーの押下と共に変化します。</p> <p> この機能は、PC 入力信号が選択されている場合のみ有効です。</p> <p> 調整範囲は、様々なタイミング下により異なる場合があります。</p> |
|           | 位相        | <p>画像の歪みを低減するため、クロック位相を調整します。</p>  <p> この機能は、PC 入力信号が選択されている場合のみ有効です。</p>   |
|           | 水平サイズ     | <p>画像の水平方向の幅を調整します。</p> <p> この機能は、PC 入力信号が選択されている場合のみ有効です。</p>   |
| 2. 画像メニュー | ズーム       | <p>詳細は、「<a href="#">拡大する、および、詳細を検索する</a>」(26 ページ) を参照してください。</p>  |
|           | カラー モード   | <p>詳細は、「<a href="#">画像モードの選択</a>」(28 ページ) を参照してください。</p>  |
|           | 輝度        | <p>詳細は、「<a href="#">輝度の調整</a>」(29 ページ) を参照してください。</p>   |
|           | コントラスト    | <p>詳細は、「<a href="#">コントラストの調整</a>」(29 ページ) を参照してください。</p>   |
|           | 色温度       | <p>詳細は、「<a href="#">色温度の選択</a>」(30 ページ) および「<a href="#">希望の色温度の選択</a>」(30 ページ) を参照してください。</p>   |
|           | オーバーキャン   | <p>オーバーキャン レートを 0% から 5% で調整します。</p> <p> この機能は、コンポジット ビデオまたは S ビデオ入力信号が選択されている場合のみ有効です。</p>  |
|           | HDMI 設定   | <p>詳細は、「<a href="#">HDMI 入力設定の変更</a>」(24 ページ) を参照してください。</p>  |

| 機能  | 説明   |
|---|--|
| <div>2. 画像メニュー</div> <div>詳細</div>        | <p><b>カラー</b><br/>詳細は、「<a href="#">カラーの調整</a>」(29 ページ) を参照してください。</p> <p><b>色合</b><br/>詳細は、「<a href="#">色合の調整</a>」(29 ページ) を参照してください。</p> <p> この機能は、コンポジットビデオまたは NTSC システムを搭載する S ビデオ入力信号が選択されている場合のみ有効です。</p> <p><b>シャープネス</b><br/>詳細は、「<a href="#">シャープネスの調整</a>」(29 ページ) を参照してください。</p> <p><b>ガンマ</b><br/>詳細は、「<a href="#">ガンマ設定の選択</a>」(30 ページ) を参照してください。</p> <p><b>極彩色</b><br/>詳細は、「<a href="#">極彩色の調整</a>」(29 ページ) を参照してください。</p> <p><b>ノイズ除去</b><br/>詳細は、「<a href="#">画像ノイズの低減</a>」(30 ページ) を参照してください。</p> <p><b>色管理</b><br/>詳細は、「<a href="#">色管理</a>」(30 ページ) を参照してください。</p> |
| <div>カラー設定のリセット</div>                     | <p>すべてのカラー設定を工場出荷時の値に戻します。</p>   |
| <div>3. ソースメニュー</div> <div>クイック自動検索</div> | <p>詳細は、「<a href="#">入力信号の切替</a>」(24 ページ) を参照してください。</p>  |
| <div>3D 設定</div>                          | <p>詳細は、「<a href="#">3D 機能の使用</a>」(34 ページ) を参照してください。</p>   |
| <div>スタンバイ設定</div>                        | <p>詳細は、「<a href="#">スタンバイモードでのプロジェクタの使用</a>」(35 ページ) を参照してください。</p>  |
| <div>自動電源オン</div>                         | <p><b>コンピュータ</b><br/>有効を選択することで、VGA ケーブルを通して、VGA 信号が供給された時、プロジェクタは自動的にオンに切り替わります。</p> <p><b>CEC</b><br/>詳細は、「<a href="#">CEC 機能の使用</a>」(34 ページ) を参照してください。</p> <p><b>ダイレクト電源オン</b><br/>オンを選択することで、電源コードを通して、電源が供給された時、プロジェクタは自動的にオンに切り替わります。</p>   |



| 機能               | 説明  |
|------------------|---|
| 3. ユースメニュー       | <p><b>省電力</b><br/>詳細は、「<a href="#">省電力の設定</a>」(48 ページ) を参照してください。</p> <p><b>スリープ タイマー</b><br/>詳細は、「<a href="#">スリープ タイマーの設定</a>」(49 ページ) を参照してください。</p>   |
|                  | <p><b>スマート再起動</b></p> <p> この機能を開始するには、少し時間がかかります。プロジェクトがオンになってから、4 分以上経過していることを確認してください。プロジェクトがスマート再起動 機能を使って再開される場合、この機能が直ちに実行されます。</p> <p> 有効 が選択されている時、クイック電源オフ 機能は、自動的に「有効」に設定されます。</p>   |
|                  | <p><b>クイック電源オフ</b></p> <p><b>有効</b> を選択することで機能を有効にし、プロジェクトは、シャットダウン後に冷却プロセスに入らなくなります。<b>無効</b> を選択することで機能を無効にし、プロジェクトは、シャットダウン後に通常の冷却プロセスに入ります。</p> <p> プロジェクトをオフに切り替えた直後に再起動しようと試みる場合、オンに切り替えることはできず、冷却モードに戻ります。</p> <p> 無効 が選択されている時、スマート再起動 機能は自動的にオフに切り替わります。</p> |
| 4. システム設定：基本メニュー | <p><b>言語</b></p> <p>オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの言語を設定します。詳細は、「<a href="#">メニューの使用</a>」(21 ページ) を参照してください。</p>   |
|                  | <p><b>プロジェクト位置</b></p> <p>詳細は、「<a href="#">場所の選択</a>」(12 ページ) を参照してください。</p>  |
|                  | <p><b>メニュー 設定</b></p> <p><b>メニュー 表示時間</b><br/>最後にキーを押してから、OSD がアクティブである時間の長さを設定します。範囲は、5 ～ 30 秒の 5 秒刻みです。</p> <p><b>メニュー 位置</b><br/>オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの位置を設定します。</p>   |
|                  | <p><b>ブランク タイマー</b></p> <p>詳細は、「<a href="#">画像を表示にする</a>」(32 ページ) を参照してください。</p>  |

|                  | 機能           | 説明   |
|------------------|--------------|--|
| 4. システム設定：基本メニュー | スプラッシュ スクリーン | プロジェクタ起動中にどのスクリーンを表示するかを選択することができます。   |
|                  | マイ ボタン       | リモコンでホットキーを設定します。  |
|                  | 詳細           | <p><b>パターン</b><br/>プロジェクタは、いくつかのテスト パターンを表示することができます。これは、画像サイズおよびフォーカスの調整、および、投影画像に歪みがないことの確認に役立ちます。</p> <p><b>メッセージ</b><br/>オンを選択することで、プロジェクタが信号を検出または検索中の現在の情報を表示します。</p> <p><b>プレゼンテーション タイマー</b><br/>詳細は、「<a href="#">プレゼンテーション タイマーの設定</a>」(31 ページ) を参照してください。</p>  |
| 5. システム設定：詳細メニュー | 高地モード        | 詳細は、「 <a href="#">高地環境での操作</a> 」(33 ページ) を参照してください。  |
|                  | DCR          | <p>DCR (ダイナミック コントラスト比) 機能を有効または無効にします。オンを選択することで、機能およびプロジェクタは、検出される入力画像に応じて、ノーマルモードとエコノミック モードの間でランプを自動的に切り替えることができます。</p> <p> この機能は、PC 入力信号が選択されている場合のみ有効です。</p> <p> DCR を有効すると、頻繁なランプモード切替により、ランプ寿命が短くなり、ノイズレベルは、動作中に変化します。</p> |
|                  | オーディオ設定      | 詳細は、「 <a href="#">サウンドの調整</a> 」(35 ページ) を参照してください。   |

| 機能   | 説明  |
|--|---|
| <div data-bbox="112 558 134 877" data-label="Page-Header">5. システム設定: 詳細メニュー</div> <div data-bbox="157 317 344 373" data-label="Section-Header">クローズド キャプ<br/>ション</div> | <p>選択した入力信号がクローズド キャプションを搬送する場合、所望のクローズド キャプション モードを選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャプション: クローズドキャプション対応の対話、ナレーション、および、テレビ番組やビデオのサウンド効果のスクリーン上の表示です(通常、テレビ番組で「CC」としてマークされます)。</li> </ul> <p> この機能は、コンポジット ビデオまたは NTSC システムを搭載する S ビデオ入力信号が選択されている場合のみ有効です。</p> <p>キャプションを表示するには、CC1、CC2、CC3、または、CC4 を選択します(CC1 は、お住まいの地域の一次言語のキャプションを表示します)。</p> |
| <div data-bbox="157 676 272 703" data-label="Section-Header">ランプ設定</div>   | <p><b>ランプ モード</b><br/>詳細は、「<a href="#">ランプ寿命を延ばすには</a>」(48 ページ) を参照してください。</p> <p><b>ランプ使用時間のリセット</b><br/>新しいランプを取り付けた後、ランプ使用時間をリセットします。ランプの交換については、資格のあるサービス担当者に連絡してください。</p> <p><b>ランプ使用時間</b><br/>ランプ使用時間を計算する方法については、「<a href="#">ランプ使用時間を知るには</a>」(48 ページ) を参照してください。</p>  |
| <div data-bbox="157 863 318 890" data-label="Section-Header">フィルター設定</div>   | <p>詳細は、「<a href="#">ダスト フィルターの使用 (オプション付属品)</a>」(47 ページ) を参照してください。</p>   |
| <div data-bbox="157 924 362 951" data-label="Section-Header">リモート制御コード</div>   | <p>詳細は、「<a href="#">リモート制御コード</a>」(9 ページ) を参照してください。</p>  |
| <div data-bbox="157 1038 204 1066" data-label="Section-Header">詳細</div>  | <p><b>セキュリティ設定</b><br/>詳細は、「<a href="#">パスワード機能の利用</a>」(22 ページ) を参照してください。</p> <p><b>パネルキー ロック</b><br/>詳細は、「<a href="#">制御キーの固定</a>」(33 ページ) を参照してください。</p>   |
| <div data-bbox="157 1195 314 1222" data-label="Section-Header">設定のリセット</div>   | <p>すべての設定を工場出荷時の値に戻します。</p> <p> 以下の設定は残ります: キーストーン、オーバースキャン、言語、Projector Position (プロジェクタ位置)、高地モード、セキュリティ設定、リモート制御コード。</p>   |

| 機能  | 説明  |
|---|---|
| <div data-bbox="115 312 137 472">6. 情報メニュー</div> <div data-bbox="171 371 333 424">現在のシステムの<br/>状態</div> | <div data-bbox="367 161 432 180">ソース</div> <div data-bbox="367 188 695 212">現在の信号ソースを表示します。</div> <div data-bbox="367 228 507 247">カラー モード</div> <div data-bbox="367 260 902 284">画像メニューで選択されているモードを表示します。</div> <div data-bbox="367 300 432 319">解像度</div> <div data-bbox="367 331 807 355">入力信号のネイティブ解像度を表示します。</div> <div data-bbox="367 371 533 391">カラー システム</div> <div data-bbox="367 403 790 427">入力システムフォーマットを表示します。</div> <div data-bbox="367 443 524 462">ランプ使用時間</div> <div data-bbox="367 475 695 499">ランプの使用時間を表示します。</div> <div data-bbox="367 515 524 534">フィルター時間</div> <div data-bbox="367 547 740 571">フィルターの使用時間を表示します。</div> <div data-bbox="367 587 641 606">ファームウェアバージョン</div> <div data-bbox="367 619 874 643">現在のファームウェアのバージョンを表示します。</div> |

# メンテナンス

---

## プロジェクタのケア

定期的にレンズおよび / またはフィルター ( オプション付属品 ) を清潔に維持する必要があります。

プロジェクタの部品は一切取り外さないでください。プロジェクタのいずれかの部品の交換が必要な時は、販売店にご相談ください。

## レンズのお手入れ

表面に汚れやほこりが付いていたら、レンズを清掃してください。

- ほこりを取り除くために、圧縮空気缶を使用してください。
- 汚れやしみが付いた場合は、レンズクリーニングペーパー、または、レンズクリーナーで湿らせた柔らかい布でレンズの表面を軽く拭きます。

### ⚠ 注意

研磨材でレンズをこすらないでください。

## プロジェクタ ケースのお手入れ

ケースを清掃する前に、「[プロジェクタのシャットダウン](#)」(36 ページ) で説明したように、適切なシャットダウン手順を使用してプロジェクタの電源を切り、電源コードを抜いてください。

- 汚れやほこりを取り除くには、柔らかい、糸くずの出ない布でケースを拭いてください。
- 落ちにくい汚れやしみを取り除くには、水で薄めた中性洗剤で布を湿らせませす。そして、ケースを拭いてください。

### ⚠ 注意

ワックス、アルコール、ベンジン、シンナー、または、その他の化学洗剤を使用しないでください。これらは、ケースに損傷を与える可能性があります。

## プロジェクタの保管

長期間プロジェクタを保管する必要がある場合は、以下の指示に従ってください：

- 保管領域の温度と湿度が、プロジェクタの推奨範囲内にあることを確認します。その範囲については、「[プロジェクタの仕様](#)」(53 ページ) を参照するか、販売店にご相談ください。
- アジャスター フットを格納します。
- リモコンからバッテリーを取り外します。
- 元の梱包または同等の梱包で、プロジェクタを梱包します。

## プロジェクタの輸送

元の梱包または同等の梱包でプロジェクタを発送することをお勧めします。

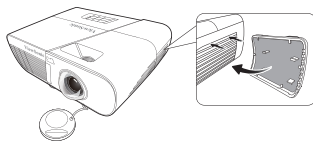
# ダスト フィルターの使用 ( オプション付属品 )

## ⚠ 注意

- ・ ダスト フィルターを取り付けた後、100 時間毎にダスト フィルターを清掃することが重要です。
- ・ フィルターを取り付ける、または、取り外す前に、必ず、プロジェクタをオフに切り替え、電源から取り外してください。
- ・ プロジェクタが天井取付である場合、または、簡単にアクセスできない場合、ダスト フィルターを交換する際、個人的な安全に特別な注意を払ってください。

## ダスト フィルターの取付

1. 必ず、プロジェクタをオフに切り替え、電源から取り外してください。
2. 右に示す矢印の通り、位置を合わせることでフィルターをフィットさせ、それをプロジェクタのスロットに挿入します。カチッと所定の位置に収まったことを確認します。



### 初めて取り付ける場合：

3. OSD メニューを開き、システム設定：詳細>フィルター 設定 メニューに進みます。
4. Enter を押し、フィルター 設定 ページを表示します。
5. フィルター モードを強調表示し、◀/▶を押して、On を選択します。フィルター タイマーがカウントを開始し、プロジェクタが、フィルターの使用時間が 100 時間を超えた時、フィルターを掃除するように通知します。

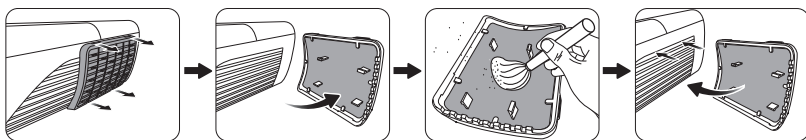
- ⚠ ダスト フィルター ( オプション付属品 ) を正しく取り付けた後、プロジェクタを使用する場合のみ、フィルター モードを On に設定します。そうしないと、ランプ寿命を短くしてしまいます。

## フィルター 使用時間情報の取得

1. OSD メニューを開き、システム設定：詳細>フィルター 設定 メニューに進みます。
2. Enter を押します。フィルター 設定 ページが表示されます。
3. メニュー上にフィルター 時間 情報が表示されます。

## ダスト フィルターの清掃

1. 必ず、プロジェクタをオフに切り替え、電源から取り外してください。
2. ダスト フィルター上のラッチを押し、プロジェクタからフィルターを取り外します。
3. 小型掃除、または、柔らかいブラシを使って、フィルターからほこりを取り除きます。
4. ダスト フィルターを再度取り付けます。



### フィルター 使用時間のリセット

5. OSD メニューを開き、システム設定：詳細>フィルター 設定 メニューに進みます。

6. **Enter** を押し、**フィルター 設定** ページを表示します。
7. **フィルター 時間のリセット** を強調表示し、**Enter** を押します。フィルター タイマーをリセットするかどうかを尋ねる警告メッセージが表示されます。
8. **リセット** を強調表示し、**Enter** を押します。ランプ使用時間が「0」にリセットされます。



**注意**  
ダスト フィルターを取り外した状態でプロジェクタを使用する場合は、必ず、フィルター モードをオフにシステム設定：詳細>フィルター設定メニューで設定してください。フィルター モードをオフに設定することで、フィルター タイマーをリセットしなくなります。次回、フィルターを取り付け、フィルター モードをOnに設定する際、タイマーはカウントを続行します。

## ランプに関する情報

### ランプ使用時間を知るには

プロジェクタの動作時に、ランプの使用時間（時間単位）は、自動的に内蔵タイマーにより算出されます。

ランプ使用時間を取得するには：

1. OSDメニューを開き、**システム設定：詳細>ランプ設定**メニューに進みます。
2. **Enter** を押し、**ランプ設定** ページを表示します。
3. メニュー上に **ランプ使用時間** 情報が表示されます。
4. メニューを終了するには、**終了** を押します。

また、**情報**メニューで、ランプ使用時間情報を取得することができます。

### ランプ寿命を延ばすには

投影ランプは消耗品です。できるだけ長いランプ寿命を維持するために、OSDメニューを介して、以下の設定を行うことができます。

#### ランプ モードをエコノミーとして設定する

**エコノミー** モードを使用することで、システムノイズおよび電力消費量を20%低減することができます。**エコノミー** モードが選択されている場合、光出力が減少し、結果、投影画像が暗くなります。

また、プロジェクタを **エコノミー** モードに選択することで、ランプの動作寿命を延ばすことができます。**エコノミー** モードに設置するには、**システム設定：詳細>ランプ設定>ランプモード**メニューに進み、◀/▶ を押して、**エコノミー** を選択します。

#### 省電力の設定

プロジェクタは、不要なランプ時間の浪費を避けるため、入力ソースが検出されなくなり5分間が経過した場合、電力消費量を低減します。更に、一定期間後に自動的にプロジェクタをオフにするかどうかを決定することができます。

1. OSDメニューを開き、**ソース>自動電源オフ**メニューに進みます。
2. **Enter** を押し、**自動電源オフ** ページを表示します。
3. **省電力** を強調表示し、◀/▶ を押します。
4. **無効** が選択されている場合、無信号状態が5分間検出された後、プロジェクタの電力は30%低減されます。  
**10分**、**20分**または**30分**を選択した場合、無信号状態が5分間検出された後、プロジェクタの電力は30%低減されます。そして、**10分**、**20分**または**30分**が経過した時、プロジェクタは自動的にオフに切り替わります。

## スリープタイマーの設定

この機能により、一定時間後に自動的にプロジェクタがオフに切り替わることを可能にし、ランプ寿命の不必要な浪費を防止します。

1. OSDメニューを開き、ソース > 自動電源オフメニューに進みます。
2. Enter を押し、自動電源オフ ページを表示します。
3. スリープタイマー を強調表示し、◀/▶ を押します。
4. 事前設定時間長さが、プレゼンテーションに適さない場合は、無効 を選択してください。プロジェクタは自動的に一定時間内にシャットダウンしません。




## ランプ交換のタイミング

ランプインジケータライト(ランプインジケータライト)が、赤色に点灯する、または、ランプの交換時期である旨を示唆するメッセージが表示されたら、新しいランプに交換するか、販売店にご相談ください。古いランプにより、プロジェクタが誤動作する可能性があり、場合によってはランプが爆発する恐れがあります。

### 注意

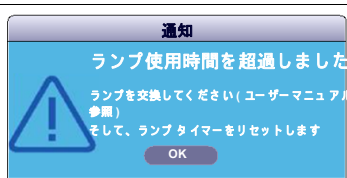
ランプインジケータライト および 温度インジケータライト は、ランプが過熱した場合、点灯します。電源をオフに切り替え、プロジェクタを45分間冷却させます。電源を再度オンに切り替えても、ランプインジケータライトまたは温度インジケータライトが点灯する場合は、販売店にご相談ください。詳細は、「インジケータ」(51 ページ) を参照してください。

以下のラップ警告表示は、ランプの交換を通知します。

| 状態  | Message (メッセージ)  |
|---|--|
| 最適な性能を得るため、新しいランプを取り付けます。通常、プロジェクタが選択されたエコノミーで動作している場合(「ランプ寿命を延ばすには」(48 ページ) を参照)、次回、ランプ使用時間警告が表示されるまで、プロジェクタを操作し続けることができます。  | <p>通知</p>  <p>交換用ランプを注文してください</p> <p>ランプ &gt; ____ 時間</p> <p>OK</p>                     |
| プロジェクタのランプ時間が不足した際の不都合を避けるため、新しいランプを取り付けてください。  | <p>通知</p>  <p>間もなくランプ交換が必要です</p> <p>ランプ &gt; ____ 時間</p> <p>OK</p>                    |
| この時点で、ランプを交換することを強くお勧めします。ランプは消耗品です。ランプの明るさは、使用と共に減少します。これは通常のランプの振る舞いです。輝度レベルが大幅に低下していることに気づいた時に、いつでもランプを交換することができます。ランプが事前に交換されていない場合、このメッセージが表示されたら、交換する必要があります。 | <p>通知</p>  <p>今すぐランプを交換してください</p> <p>ランプ &gt; ____ 時間<br/>ランプ使用時間を超えました</p> <p>OK</p> |



プロジェクタを正常に動作させるには、ランプを交換する必要があります。



## ランプの交換

⚠ 電源をオフにして、プロジェクタをコンセントから抜きます。ランプの交換については、資格のあるサービス担当者にお問い合わせください。

交換用ランプの番号を入力する：

- PJD5353LS: RLC-092
- PJD5553LWS: RLC-093

# インジケータ

| ライト   |   |   | 状態および説明  |
|---|---|---|--|
|  |  |  |  |
| 電源 イベント   |   |   |  |
| 青色 点滅   | オフ  | オフ  | スタンバイ モード                                      |
| 青色  | オフ  | オフ  | 電源投入   |
| 青色  | オフ  | オフ  | 通常動作   |
| 青色 点滅   | オフ  | オフ  | 通常のパワー ダウン冷却 (3 秒)                             |
| 赤色  | オフ  | オフ  | ダウンロード中  |
| ランプ イベント  |   |   |  |
| 青色 点滅   | オフ  | 赤色  | 初回ランプ点灯エラー冷却 (60 秒)                            |
| オフ  | オフ  | 赤色  | 通常動作中のランプ エラー (30 秒)                           |
| 青色  | オフ  | 赤色  | CW 起動失敗 (30 秒)                                 |
| 熱 イベント  |   |   |  |
| オフ  | 赤色  | オフ  | ファン 1 エラー (実際のファン速度が、所望速度より $\pm 25\%$ 範囲外です。) |
| オフ  | 赤色  | 赤色  | ファン 2 エラー (実際のファン速度が、所望速度より $\pm 25\%$ 範囲外です。) |
| オフ  | 赤色  | 青色  | ファン 3 エラー (実際のファン速度が、所望速度より $\pm 25\%$ 範囲外です。) |
| オフ  | 赤色  | 紫色  | ファン 4 エラー (実際のファン速度が、所望速度より $\pm 25\%$ 範囲外です。) |
| 赤色  | 赤色  | 赤色  | 熱センサー 1 開放エラー (リモート ダイオードが開放状態です。)             |
| 赤色  | 赤色  | 青色  | 熱センサー 2 開放エラー (リモート ダイオードが開放状態です。)             |
| 青色  | 赤色  | 赤色  | 熱センサー 1 短絡エラー (リモート ダイオードが短絡状態です。)             |
| オフ  | 赤色  | 青色  | 熱センサー 2 短絡エラー (リモート ダイオードが短絡状態です。)             |
| 紫色  | 赤色  | 赤色  | 温度 1 エラー (温度限界を超えています)                         |
| 紫色  | 赤色  | 青色  | 温度 2 エラー (温度限界を超えています)                         |
| オフ  | 青色  | 赤色  | ファン IC #1 I2C 接続エラー                            |

# トラブルシューティング

## ⑦ プロジェクタがオンに切り替わりません。

| 原因                             | 対処   |
|--------------------------------|--|
| 電源コードからの電源がありません。              | プロジェクタの AC 入力に電源コードを差し込み、電源コンセントに電源コードを差し込みます。電源コンセントにスイッチがある場合、そのスイッチがオンになっていることを確認します。 |
| 冷却プロセス中に再度プロジェクタをオンにしようとしています。 | 冷却プロセスが完了するまでお待ちください。  |

## ⑧ 画像が表示されません

| 原因                                     | 対処   |
|--|--|
| ビデオソースがオンに切り替えられていない、または、正しく接続されていません。 | ビデオソースをオンに切り替え、信号ケーブルが正しく接続されていることを確認します。                |
| プロジェクタが正しく入力信号をデバイスに接続されていません。         | 接続を確認します。  |
| 入力信号が正しく選択されていません。                     | プロジェクタまたはリモコンの <b>Source (ソース)</b> キーを使って、正しい入力信号を選択します。 |

## ⑨ 画像がぼやけています

| 原因                         | 対処                                  |
|----------------------------|-------------------------------------|
| 投影レンズのフォーカスが正しく合っていない。     | フォーカスリングを使用してレンズのフォーカスを調整します。       |
| プロジェクタとスクリーンが適切に整列されていません。 | 投影角度および方向、また、プロジェクタの高さを必要に応じて調整します。 |

## ⑩ リモコンが動作しません

| 原因                      | 対処                                    |
|-------------------------|---------------------------------------|
| バッテリーの電力が不足しています。       | 新しいバッテリーと交換してください。                    |
| リモコンとプロジェクタの間に障害物があります。 | 障害物を取り除きます。                           |
| プロジェクタからの距離が遠過ぎます。      | プロジェクタから 8 メートル (26 フィート) 以内の場所に立ちます。 |

## プロジェクタの仕様

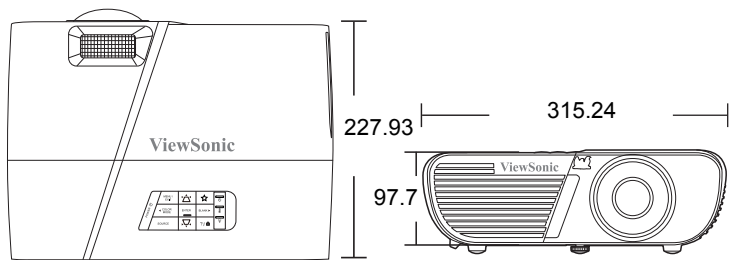
- ☞ すべての仕様は予告なく変更する場合がありますので、御了承下さい。
- 部分機種は国によって、異なることがありますので、詳細情報についてはビューゾニック販売代理店までお問合せ下さい。

|              |  |
|--------------|--|
| 製品名          | DLP プロジェクタ   |
| 解像度          | <b>PJD5353LS:</b><br>1024 x 768 XGA<br><b>PJD5553LWS:</b><br>1280 x 800 WXGA |
| 投写方式         | 1 チップ DMD  |
| ランプ          | 190 W ランプ  |
| 電源           | AC100–240V, 50–60 Hz ( 自動 )  |
| 消費電力         | 265 W ( 最大 ); < 0.5 W ( 待機 )   |
| 重量           | 2.5 Kg (5.51 ポンド )   |
| 入力端子         |  |
| パソコンへの入力     |  |
| RGB 入力       | D-Sub 15-pin ( メス ) x 2  |
| ビデオ信号入力      |  |
| S ビデオ        | ミニ DIN 4-pin port x 1  |
| ビデオ          | RCA ジャック x 1   |
| SD/HDTV 信号入力 |  |
| アナログ –       | D-Sub <-> コンポーネント RCA ジャック x 3 (RGB 入力<br>経由 )                               |
| デジタル –       | HDMI V1.4a x 1   |
| オーディオ信号入力    | Audio jack x 1   |

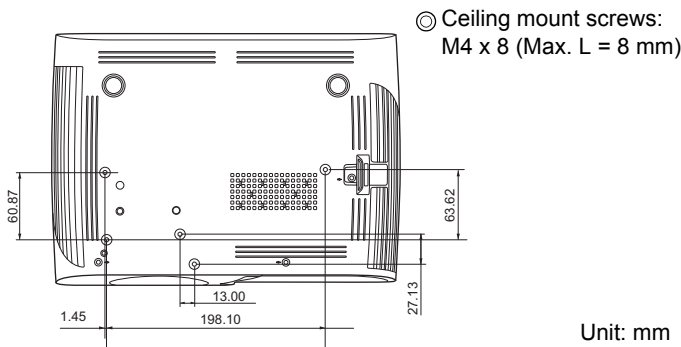
|           |   |
|-----------|---|
| 出力端子      |   |
| RGB 出力    | D-Sub 15-pin (female) x 1   |
| オーディオ信号出力 | Audio jack x 1  |
| スピーカー     | 2 watt x 1  |
| 制御端子      |   |
| RS-232    | 9 pin x 1   |
| LAN       | N/A   |
| USB 端子    | Type mini B   |
| IR        | x 1 (Front)   |
| 動作環境      |   |
| 動作温度      | 0°C–40°C at sea level   |
| 動作湿度      | 10%–90% (without condensation)  |
| 高地        | <ul style="list-style-type: none"> <li>0–1499 m at 5°C–35°C</li> <li>1500–3000 m at 5°C–25°C (with <b>High Altitude Mode</b> on)</li> </ul> |

# 寸法

315.24 mm (W) x 97.7 mm (H) x 227.93 mm (D) (Excluding extrusions)



## Ceiling mount installation




# タイミング表

| Analog RGB |                   |              |                   |
|------------|-------------------|--------------|-------------------|
| Signal     | Resolution (dots) | Aspect Ratio | Refresh Rate (Hz) |
| VGA        | 640 x 480         | 4:3          | 60/72/75/85       |
| SVGA       | 800 x 600         | 4:3          | 60/72/75/85       |
| XGA        | 1024 x 768        | 4:3          | 60/70/75/85       |
|            | 1152 x 864        | 4:3          | 75                |
| WXGA       | 1280 x 768        | 15:9         | 60                |
|            | 1280 x 800        | 16:10        | 60/75/85          |
|            | 1360 x 768        | 16:9         | 60                |
| Quad-VGA   | 1280 x 960        | 4:3          | 60/85             |
| SXGA       | 1280 x 1024       | 5:4          | 60                |
| SXGA+      | 1400 x 1050       | 4:3          | 60                |
| WXGA+      | 1440 x 900        | 16:10        | 60                |
| UXGA       | 1600 x 1200       | 4:3          | 60                |
| WSXGA+     | 1680 x 1050       | 16:10        | 60                |
| HD         | 1280 x 720        | 16:9         | 60                |
| MAC 13"    | 640 x 480         | 4:3          | 67                |
| MAC 16"    | 832 x 624         | 4:3          | 75                |
| MAC 19"    | 1024 x 768        | 4:3          | 75                |
| MAC 21"    | 1152 x 870        | 4:3          | 75                |

| HDMI         |                   |              |                   |
|--------------|-------------------|--------------|-------------------|
| Signal       | Resolution (dots) | Aspect Ratio | Refresh Rate (Hz) |
| VGA          | 640 x 480         | 4:3          | 60                |
| SVGA         | 800 x 600         | 4:3          | 60                |
| XGA          | 1024 x 768        | 4:3          | 60                |
| WXGA         | 1280 x 768        | 15:9         | 60                |
|              | 1280 x 800        | 16:10        | 60                |
|              | 1360 x 768        | 16:9         | 60                |
| Quad-VGA     | 1280 x 960        | 4:3          | 60                |
| SXGA         | 1280 x 1024       | 5:4          | 60                |
| SXGA+        | 1400 x 1050       | 4:3          | 60                |
| WXGA+        | 1440 x 900        | 16:10        | 60                |
| WSXGA+       | 1680 x 1050       | 16:10        | 60                |
| HDTV (1080p) | 1920 x 1080       | 16:9         | 50 / 60           |
| HDTV (1080i) | 1920 x 1080       | 16:9         | 50 / 60           |
| HDTV (720p)  | 1280 x 720        | 16:9         | 50 / 60           |
| SDTV (480p)  | 720 x 480         | 4:3 / 16:9   | 60                |
| SDTV (576p)  | 720 x 576         | 4:3 / 16:9   | 50                |
| SDTV (480i)  | 720 x 480         | 4:3 / 16:9   | 60                |
| SDTV (576i)  | 720 x 576         | 4:3 / 16:9   | 50                |



| 3D (HDMI signal included)   |                   |              |                   |
|---|-------------------|--------------|-------------------|
| Signal  | Resolution (dots) | Aspect Ratio | Refresh Rate (Hz) |
| SVGA  | 800 x 600         | 4:3          | 60* / 120**       |
| XGA   | 1024 x 768        | 4:3          | 60* / 120**       |
| HD  | 1280 x 720        | 16:9         | 60* / 120**       |
| WXGA  | 1280 x 800        | 16:9         | 60* / 120**       |
| for Video Signal  |                   |              |                   |
| Signal  | Resolution (dots) | Aspect Ratio | Refresh Rate (Hz) |
| SDTV (480i)***  | 720 x 480         | 4:3 / 16:9   | 60                |
|  <b>* 60Hz signals are supported for Side-By-Side, Top-Bottom, and Frame Sequential formats.</b><br><b>** 120 Hz signals are supported for Frame Sequential format only.</b><br><b>*** Video signal (SDTV 480i) is supported for Frame Sequential format only.</b> |                   |              |                   |

| HDMI 3D                  |                   |              |                   |
|--------------------------|-------------------|--------------|-------------------|
| In Frame packing format  |                   |              |                   |
| Signal                   | Resolution (dots) | Aspect Ratio | Refresh Rate (Hz) |
| 1080p                    | 1920 x 1080       | 16:9         | 23.98/24          |
| 720p                     | 1280 x 720        | 16:9         | 50/59.94/60       |
| In Side by side format   |                   |              |                   |
| Signal                   | Resolution (dots) | Aspect Ratio | Refresh Rate (Hz) |
| 1080i                    | 1920 x 1080       | 16:9         | 50/59.94/60       |
| In Top and Bottom format |                   |              |                   |
| Signal                   | Resolution (dots) | Aspect Ratio | Refresh Rate (Hz) |
| 1080p                    | 1920 x 1080       | 16:9         | 23.98/24          |
| 720p                     | 1280 x 720        | 16:9         | 50/59.94/60       |

| Component video |                   |              |                   |
|-----------------|-------------------|--------------|-------------------|
| Signal          | Resolution (dots) | Aspect Ratio | Refresh Rate (Hz) |
| HDTV (1080p)    | 1920 x 1080       | 16:9         | 50 / 60           |
| HDTV (1080i)    | 1920 x 1080       | 16:9         | 50 / 60           |
| HDTV (720p)     | 1280 x 720        | 16:9         | 50 / 60           |
| SDTV (480p)     | 720 x 480         | 4:3 / 16:9   | 60                |
| SDTV (576p)     | 720 x 576         | 4:3 / 16:9   | 50                |
| SDTV (480i)     | 720 x 480         | 4:3 / 16:9   | 60                |
| SDTV (576i)     | 720 x 576         | 4:3 / 16:9   | 50                |

| Composite video |              |                   |
|-----------------|--------------|-------------------|
| Signal          | Aspect Ratio | Refresh Rate (Hz) |
| NTSC            | 4:3          | 60                |
| PAL             | 4:3          | 50                |
| PAL60           | 4:3          | 60                |
| SECAM           | 4:3          | 50                |

## Copyright

Copyright 2014. All rights reserved. No part of this publication may be reproduced, transmitted, transcribed, stored in a retrieval system or translated into any language or computer language, in any form or by any means, electronic, mechanical, magnetic, optical, chemical, manual or otherwise, without the prior written permission of ViewSonic Corporation.

## Disclaimer

ViewSonic Corporation makes no representations or warranties, either expressed or implied, with respect to the contents hereof and specifically disclaims any warranties, merchantability or fitness for any particular purpose. Further, ViewSonic Corporation reserves the right to revise this publication and to make changes from time to time in the contents hereof without obligation to notify any person of such revision or changes.

\*DLP and Digital Micromirror Device (DMD) are trademarks of Texas Instruments. Others are copyrights of their respective companies or organizations.

## IR コントロール表

| Key                  | Format | Byte1 | Byte2 | Byte3 | Byte4 |
|----------------------|--------|-------|-------|-------|-------|
| PgDn                 | NEC    | X3    | F4    | 05    | FA    |
| PgUp                 | NEC    | X3    | F4    | 06    | F9    |
| Blank                | NEC    | X3    | F4    | 07    | F8    |
| Auto sync            | NEC    | X3    | F4    | 08    | F7    |
| Up                   | NEC    | X3    | F4    | 0B    | F4    |
| Down                 | NEC    | X3    | F4    | 0C    | F3    |
| Left                 | NEC    | X3    | F4    | 0E    | F1    |
| Right                | NEC    | X3    | F4    | 0F    | F0    |
| Color Mode           | NEC    | X3    | F4    | 10    | EF    |
| Mute                 | NEC    | X3    | F4    | 14    | EB    |
| Enter                | NEC    | X3    | F4    | 15    | EA    |
| Power ON             | NEC    | X3    | F4    | 17    | E8    |
| Magnify              | NEC    | X3    | F4    | 32    | CD    |
| Presentation Timer   | NEC    | X3    | F4    | 27    | D8    |
| Exit                 | NEC    | X3    | F4    | 28    | D7    |
| D. ECO<br>(Eco mode) | NEC    | X3    | F4    | 2B    | D4    |
| Menu                 | NEC    | X3    | F4    | 30    | CF    |
| Mouse                | NEC    | X3    | F4    | 31    | CE    |
| Mouse Left           | NEC    | X3    | F4    | 36    | C9    |
| Mouse Right          | NEC    | X3    | F4    | 37    | C8    |
| Source               | NEC    | X3    | F4    | 40    | BF    |
| VGA (PC)             | NEC    | X3    | F4    | 41    | BE    |
| Pattern              | NEC    | X3    | F4    | 55    | AA    |
| My button            | NEC    | X3    | F4    | 56    | A9    |
| HDMI                 | NEC    | X3    | F4    | 58    | A7    |
| Volume+              | NEC    | X3    | F4    | 82    | 7D    |
| Volume-              | NEC    | X3    | F4    | 83    | 7C    |
| Key pad lock         | NEC    | X3    | F4    | 8E    | 71    |
| RC ID                | NEC    | X3    | F4    | 96    | 69    |
| KeyS+                | NEC    | X3    | F4    | 09    | F6    |
| KeyS-                | NEC    | X3    | F4    | 0A    | F5    |
| Default (Reset)      | NEC    | X3    | F4    | 98    | 67    |
| Power OFF (standby)  | NEC    | X3    | F4    | 16    | E9    |
| Volume               | NEC    | X3    | F4    | 2E    | D1    |
| VGA1                 | NEC    | X3    | F4    | 41    | be    |
| VGA2                 | NEC    | X3    | F4    | 45    | ba    |
| Composite            | NEC    | X3    | F4    | 52    | ad    |
| Help                 | NEC    | X3    | F4    | 21    | DE    |

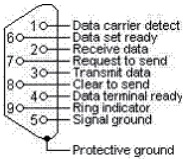
# Address code

|        |      |
|--------|------|
| Code 1 | 83F4 |
| Code 2 | 93F4 |
| Code 3 | A3F4 |
| Code 4 | B3F4 |
| Code 5 | C3F4 |
| Code 6 | D3F4 |
| Code 7 | E3F4 |
| Code 8 | F3F4 |

# RS232 コマンド表

## < ピン配置 >

| Pin | Description | Pin | Description |
|-----|-------------|-----|-------------|
| 1   | NC          | 2   | RX          |
| 3   | TX          | 4   | NC          |
| 5   | GND         | 6   | NC          |
| 7   | RTSZ        | 8   | CTSZ        |
| 9   | NC          |     |             |



## < インターフェース >

| RS-232 protocol |                      |
|-----------------|----------------------|
| Baud Rate       | 115200 bps (default) |
| Data Length     | 8 bit                |
| Parity Check    | None                 |
| Stop Bit        | 1 bit                |
| Flow Control    | None                 |

## <RS232 コマンド表>

| Function             | Status  | Action                       | cmd  |
|----------------------|---------|------------------------------|--|
| Power                | Write   | Turn on                      | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x00 0x00 0x5D      |
|                      |         | Turn off                     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x01 0x00 0x5E      |
|                      | Read    | Power status (on/off)        | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x00 0x5E |
| Reset all settings   | Execute |                              | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x02 0x00 0x5F      |
| Reset Color Settings | Execute |                              | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x2A 0x00 0x87      |
| Splash Screen        | Write   | Splash Screen Black          | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0A 0x00 0x67      |
|                      |         | Splash Screen Blue           | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0A 0x01 0x68      |
|                      |         | Splash Screen ViewSonic      | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0A 0x02 0x69      |
|                      |         | Splash Screen Screen Capture | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0A 0x03 0x6A      |
|                      |         | Splash Screen Off            | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0A 0x04 0x6B      |
|                      | Read    | Splash Screen status         | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x0A 0x68 |
| Quick Power Off      | Write   | Quick Power Off Off          | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0B 0x00 0x68      |
|                      |         | Quick Power Off On           | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0B 0x01 0x69      |
|                      | Read    | Quick Power Off status       | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x0B 0x69 |
| High Altitude Mode   | Write   | High Altitude Mode Off       | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0C 0x00 0x69      |
|                      |         | High Altitude Mode On        | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0C 0x01 0x6A      |
|                      | Read    | High Altitude Mode status    | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x0C 0x6A |
| Lamp Mode            | Write   | Normal                       | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x10 0x00 0x6D      |
|                      |         | Economic                     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x10 0x01 0x6E      |
|                      |         | Dynamic                      | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x10 0x02 0x6F      |
|                      |         | Sleep Mode                   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x10 0x03 0x70      |
|                      | Read    | Lamp Mode status             | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x10 0x6E |

|                    |       |                           |  |
|--------------------|-------|---------------------------|--|
| Message            | Write | Message Off               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x27 0x00 0x84      |
|                    |       | Message On                | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x27 0x01 0x85      |
|                    | Read  | Message status            | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x27 0x85 |
| Projector Position | Write | Front Table               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x00 0x00 0x5E      |
|                    |       | Rear Table                | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x00 0x01 0x5F      |
|                    |       | Rear Ceiling              | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x00 0x02 0x60      |
|                    |       | Front Ceiling             | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x00 0x03 0x61      |
|                    | Read  | projector position status | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x00 0x5F |
| 3D Sync            | Write | OFF                       | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x00 0x7E      |
|                    |       | Auto                      | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x01 0x7F      |
|                    |       | Frame Sequential          | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x02 0x80      |
|                    |       | Frame Packing             | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x03 0x81      |
|                    |       | Top-Bottom                | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x04 0x82      |
|                    |       | Side-by-Side              | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x05 0x83      |
|                    | Read  | 3D Sync Status            | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x20 0x7F |
| 3D Sync Invert     | Write | Off                       | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x21 0x00 0x7F      |
|                    |       | On                        | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x21 0x01 0x80      |
|                    | Read  | 3D Sync Invert Status     | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x21 0x80 |
| Contrast           | Write | Contrast decrease         | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x02 0x00 0x60      |
|                    |       | Contrast increase         | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x02 0x01 0x61      |
|                    | Read  | Contrast ratio            | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x02 0x61 |
| Brightness         | Write | Brightness decrease       | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x03 0x00 0x61      |
|                    |       | Brightness increase       | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x03 0x01 0x62      |
|                    | Read  | Brightness                | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x03 0x62 |

|                     |         |                                    |  |
|---------------------|---------|------------------------------------|--|
| Aspect ratio        | Write   | Aspect ratio<br>Auto               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x00 0x62      |
|                     |         | Aspect ratio<br>4:3                | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x02 0x64      |
|                     |         | Aspect ratio<br>16:9               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x03 0x65      |
|                     |         | Aspect ratio<br>16:10              | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x04 0x66      |
|                     |         | Aspect ratio<br>Anamorphic         | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x05 0x67      |
|                     |         | Aspect ratio<br>Wide               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x06 0x68      |
|                     |         | Aspect ratio<br>2.35:1             | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x07 0x69      |
|                     |         | Aspect ratio<br>Panorama           | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x08 0x6A      |
|                     | Read    | Aspect ratio                       | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x04 0x63 |
| Auto Adjust         | Execute |                                    | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x05 0x00 0x63      |
| Horizontal position | Write   | Horizontal position shift<br>right | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x06 0x01 0x65      |
|                     |         | Horizontal position shift<br>left  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x06 0x00 0x64      |
|                     | Read    | Horizontal position                | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x06 0x65 |
| Vertical position   | Write   | Vertical position shift<br>up      | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x07 0x00 0x65      |
|                     |         | Vertical position shift<br>down    | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x07 0x01 0x66      |
|                     | Read    | read Vertical position             | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x07 0x66 |



|                     |       |                           |  |
|---------------------|-------|---------------------------|--|
| Color temperature   | Write | color temperature Warm    | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x08 0x00 0x66      |
|                     |       | color temperature Normal  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x08 0x01 0x67      |
|                     |       | color temperature Neutral | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x08 0x02 0x68      |
|                     |       | color temperature Cool    | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x08 0x03 0x69      |
|                     | Read  | color temperature status  | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x08 0x67 |
| Blank               | Write | Blank on                  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x09 0x01 0x68      |
|                     |       | Blank off                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x09 0x00 0x67      |
|                     | Read  | Blank status              | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x09 0x68 |
| Keystone-Vertical   | Write | Decrease                  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0A 0x00 0x68      |
|                     |       | Increase                  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0A 0x01 0x69      |
|                     | Read  | Keystone status           | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x0A 0x69 |
| Keystone-Horizontal | Write | Decrease                  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x31 0x00 0x8E      |
|                     |       | Increase                  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x31 0x01 0x8F      |
|                     | Read  | Keystone status           | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x31 0x8F |
| Color mode          | Write | Brightest                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0B 0x00 0x69      |
|                     |       | Movie                     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0B 0x01 0x6A      |
|                     |       | Standard                  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0B 0x04 0x6D      |
|                     |       | ViewMatch                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0B 0x05 0x6E      |
|                     |       | Dynamic                   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0B 0x08 0x71      |
|                     | Read  | Preset mode status        | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x0B 0x6A |

|               |       |                      |  |
|---------------|-------|----------------------|--|
| Primary Color | Write | Primary color<br>R   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x00 0x6E      |
|               |       | Primary color<br>G   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x01 0x6F      |
|               |       | Primary color<br>B   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x02 0x70      |
|               |       | Primary color<br>C   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x03 0x71      |
|               |       | Primary color<br>M   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x04 0x72      |
|               |       | Primary color<br>Y   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x05 0x73      |
|               | Read  | Primary color status | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x10 0x6F |
| Hue           | Write | Hue decrease         | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x11 0x00 0x6F      |
|               |       | Hue increase         | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x11 0x01 0x70      |
|               | Read  | Hue                  | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x11 0x70 |
| Saturation    | Write | Saturation decrease  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x12 0x00 0x70      |
|               |       | Saturation increase  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x12 0x01 0x71      |
|               | Read  | Saturation           | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x12 0x71 |
| Gain          | Write | Gain decrease        | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x13 0x00 0x71      |
|               |       | Gain increase        | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x13 0x01 0x72      |
|               | Read  | Gain                 | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x13 0x72 |
| Freeze        | Write | Freeze on            | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x00 0x01 0x60      |
|               |       | Freeze off           | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x00 0x00 0x5F      |
|               | Read  | Freeze status        | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x13 0x00 0x60 |

|                   |       |                          |  |
|-------------------|-------|--------------------------|--|
| Source input      | Write | Input source VGA         | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x00 0x60      |
|                   |       | Input source VGA2        | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x08 0x68      |
|                   |       | Input source HDMI        | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x03 0x63      |
|                   |       | Input source Composite   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x05 0x65      |
|                   |       | Input source SVIDEO      | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x06 0x66      |
|                   | Read  | Source                   | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x13 0x01 0x61 |
| Quick Auto Search | Write | Quick Auto Search on     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x02 0x01 0x62      |
|                   |       | Quick Auto Search off    | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x02 0x00 0x61      |
|                   | Read  | Quick Auto Search status | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x13 0x02 0x62 |
| Mute              | Write | Mute on                  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x14 0x00 0x01 0x61      |
|                   |       | Mute off                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x14 0x00 0x00 0x60      |
|                   | Read  | Mute status              | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x14 0x00 0x61 |
| Volume            | Write | Increase Volume          | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x14 0x01 0x00 0x61      |
|                   |       | Decrease Volume          | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x14 0x02 0x00 0x62      |
|                   | Read  | Volume                   | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x14 0x03 0x64 |

|           |       |                       |  |
|-----------|-------|-----------------------|--|
| Language  | Write | ENGLISH               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x00 0x61      |
|           |       | FRANÇAIS              | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x01 0x62      |
|           |       | DEUTSCH               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x02 0x63      |
|           |       | ITALIANO              | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x03 0x64      |
|           |       | ESPAÑOL               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x04 0x65      |
|           |       | РУССКИЙ               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x05 0x66      |
|           |       | 繁體中文                  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x06 0x67      |
|           |       | 简体中文                  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x07 0x68      |
|           |       | 日本語                   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x08 0x69      |
|           |       | 한국어                   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x09 0x6A      |
|           |       | Svenska               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0a 0x6B      |
|           |       | Nederlands            | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0b 0x6C      |
|           |       | Türkçe                | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0c 0x6D      |
|           |       | Čeština               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0d 0x6E      |
|           |       | Português             | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0e 0x6F      |
|           |       | ไทย                   | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0f 0x70      |
|           |       | Polski                | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x10 0x71      |
|           |       | Suomi                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x11 0x72      |
|           |       | العربية               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x12 0x73      |
|           |       | Indonesian            | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x13 0x74      |
|           |       | हिन्दी                | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x14 0x75      |
| Lamp Time | Read  | Language              | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x15 0x00 0x62 |
|           | Write | Reset Lamp usage hour | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x01 0x00 0x62      |
| Lamp Time | Read  | Lamp usage hour       | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x15 0x01 0x63 |

|                 |       |                               |  |
|-----------------|-------|-------------------------------|--|
| HDMI Format     | Write | RGB                           | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x28 0x00 0x85      |
|                 |       | YUV                           | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x28 0x01 0x86      |
|                 |       | Auto                          | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x28 0x02 0x87      |
|                 | Read  | HDMI Format status            | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x28 0x86 |
| HDMI Range      | Write | Enhanced                      | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x29 0x00 0x86      |
|                 |       | Normal                        | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x29 0x01 0x87      |
|                 |       | Auto                          | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x29 0x02 0x88      |
|                 | Read  | HDMI Range status             | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x29 0x87 |
| CEC             | Write | Off                           | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x2B 0x00 0x88      |
|                 |       | On                            | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x2B 0x01 0x89      |
|                 | Read  | CEC status                    | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x2B 0x89 |
| Error status    | Read  | Read error status             | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x0C 0x0D 0x66 |
| Brilliant Color | Write | Brilliant Color <sub>0</sub>  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x00 0x6D      |
|                 |       | Brilliant Color <sub>1</sub>  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x01 0x6E      |
|                 |       | Brilliant Color <sub>2</sub>  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x02 0x6F      |
|                 |       | Brilliant Color <sub>3</sub>  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x03 0x70      |
|                 |       | Brilliant Color <sub>4</sub>  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x04 0x71      |
|                 |       | Brilliant Color <sub>5</sub>  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x05 0x72      |
|                 |       | Brilliant Color <sub>6</sub>  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x06 0x73      |
|                 |       | Brilliant Color <sub>7</sub>  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x07 0x74      |
|                 |       | Brilliant Color <sub>8</sub>  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x08 0x75      |
|                 |       | Brilliant Color <sub>9</sub>  | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x09 0x76      |
|                 |       | Brilliant Color <sub>10</sub> | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x0A 0x77      |
|                 | Read  | Brilliant Color status        | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x0F 0x6E |

|                     |       |                            |   |
|---------------------|-------|----------------------------|---|
| Remote Control code | Write | code 1                     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x0C 0x48 0x00 0xA0       |
|                     |       | code 2                     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x0C 0x48 0x01 0xA1       |
|                     |       | code 3                     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x0C 0x48 0x02 0xA2       |
|                     |       | code 4                     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x0C 0x48 0x03 0xA3       |
|                     |       | code 5                     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x0C 0x48 0x04 0xA4       |
|                     |       | code 6                     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x0C 0x48 0x05 0xA5       |
|                     |       | code 7                     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x0C 0x48 0x06 0xA6       |
|                     |       | code 8                     | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x0C 0x48 0x07 0xA7       |
|                     | Read  | Remote Control code status | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x0C 0x048 0xA1 |
| Screen Color        | Write | Screen color Off           | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x32 0x00 0x8F       |
|                     |       | Blackboard                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x32 0x01 0x90       |
|                     |       | Greenboard                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x32 0x02 0x91       |
|                     |       | Whiteboard                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x32 0x03 0x92       |
|                     | Read  | Screen Color status        | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x32 0x90  |
| Over Scan           | Write | Overscan Off               | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x00 0x90       |
|                     |       | Overscan 1                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x01 0x91       |
|                     |       | Overscan 2                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x02 0x92       |
|                     |       | Overscan 3                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x03 0x93       |
|                     |       | Overscan 4                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x04 0x94       |
|                     |       | Overscan 5                 | 0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x05 0x95       |
|                     | Read  | Overscan status            | 0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x33 0x91  |

|               |       |           |   |
|---------------|-------|-----------|---|
| Remote<br>Key | Write | Menu      | 0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x0F 0x61 |
|               |       | Exit      | 0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x13 0x65 |
|               |       | Up        | 0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x0B 0x5D |
|               |       | Down      | 0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x0C 0x5E |
|               |       | Left      | 0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x0D 0x5F |
|               |       | Right     | 0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x0E 0x60 |
|               |       | Source    | 0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x04 0x56 |
|               |       | Enter     | 0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x15 0x67 |
|               |       | Auto      | 0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x08 0x5A |
|               |       | My Button | 0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x11 0x63 |

## カスタマーサポート

技術サポートまたは製品サービスについては、下表を参照するか販売店にお問い合わせください。

注意：製品のシリアル番号が必要となります。

| 国/地域                    | ウェブサイト   | 電話  | 電子メール  |
|-------------------------|--|---|--|
| オーストラリア／<br>ニュージーランド    | <a href="http://www.viewsonic.com.au">www.viewsonic.com.au</a>         | AUS= 1800 880 818<br>NZ= 0800 008 822                               | <a href="mailto:service@au.viewsonic.com">service@au.viewsonic.com</a> |
| 香港                      | <a href="http://www.hk.viewsonic.com">www.hk.viewsonic.com</a>         | T= 852 3102 2900  | <a href="mailto:service@hk.viewsonic.com">service@hk.viewsonic.com</a> |
| 台湾                      | <a href="http://www.viewsonic.com.tw">www.viewsonic.com.tw</a>         | T= 886 2 2246 3456<br>F= 886 2 2249 1751<br>Toll Free= 0800-899880" | <a href="mailto:service@tw.viewsonic.com">service@tw.viewsonic.com</a> |
| 韓国                      | <a href="http://ap.viewsonic.com/kr/">ap.viewsonic.com/kr/</a>         | T= 080 333 2131   | <a href="mailto:service@kr.viewsonic.com">service@kr.viewsonic.com</a> |
| 日本                      | <a href="http://www.viewsonicjapan.co.jp">www.viewsonicjapan.co.jp</a> | 0120 341 329  | <a href="mailto:service@jp.viewsonic.com">service@jp.viewsonic.com</a> |
| マカオ                     | <a href="http://www.hk.viewsonic.com">www.hk.viewsonic.com</a>         | T= 853 2870 0303  | <a href="mailto:service@hk.viewsonic.com">service@hk.viewsonic.com</a> |
| 中東                      | <a href="http://ap.viewsonic.com/me/">ap.viewsonic.com/me/</a>         | Contact your reseller   | <a href="mailto:service@ap.viewsonic.com">service@ap.viewsonic.com</a> |
| インド                     | <a href="http://www.in.viewsonic.com">www.in.viewsonic.com</a>         | T= 1800 266 0101  | <a href="mailto:service@in.viewsonic.com">service@in.viewsonic.com</a> |
| シンガポール / マ<br>レーシア / タイ | <a href="http://www.ap.viewsonic.com">www.ap.viewsonic.com</a>         | T= 65 6461 6044   | <a href="mailto:service@sg.viewsonic.com">service@sg.viewsonic.com</a> |



# 限定保証

## ViewSonic® プロジェクター

### 保証の範囲：

ViewSonic は、保証期間内において、当社製品がその正常な使用下で材質及び製造に欠陥がないことを保証します。保障期間内に製品の材質または製造に欠陥が認められた場合、ViewSonic は当社単独の選択で当該製品の修理または同等製品との交換を行います。代替製品または部品は、再生または修復された部品または部材を含んでいることがあります。

### 限定 3 年間一般保証：

以下に定めるより限定された 1 年間保証に従属します、北米および南米: ランプを除くすべての部品に対する 3 年間保証、3 年間の動作保証、および、元のランプに対する最初の消費者の購入日から 5000 時間又は六ヶ月間の保証。  
その他の地域または国: 保証情報については、お近くの販売店または現地の ViewSonic 事務所に確認してください。

### 限定 1 年間高頻度使用保証：

一日平均使用時間が 14 時間を超える高使用頻度設定下、北米および南米: ランプを除くすべての部品に対する 1 年間保証、1 年間の動作保証、および、元のランプに対する最初の消費者の購入日から 90 日間の保証。  
欧州: ランプを除くすべての部品に対する 1 年間保証、1 年間の動作保証、および、元のランプに対する最初の消費者の購入日から 90 日間の保証。  
その他の地域または国: 保証情報については、お近くの販売店または現地の ViewSonic 事務所に確認してください。  
ランプの保証は、利用条件、検証および承認に従属します。製造者の設置したランプにのみ適用されます。別途購入したすべての付属品ランプは、90 日間保証されます。

### 保証の対象者：

この保証は最初に製品をお買い上げになった消費者の方のみを対象にしています。

### 次の場合、この保証の対象外となります：

- シリアル番号が損傷、修正または取り除かれた製品。
- 次を原因とする損傷、破損または故障：
  - 事故、誤用、不適切な取り扱い、火災、水害、落雷、その他天災地変、許可のない製品の改造、または製品の取扱説明書を逸脱して使用した場合。
  - 製品の仕様外の操作。
  - 通常の意図された使用、または、通常の条件下ではない製品の操作。
  - ViewSonic から権限を付与されていない人物による修理または修理の試み。
  - 輸送による製品の損害。
  - 製品の取り外しまたは設置。
  - 異常電圧や停電など、製品外部の原因。
  - ViewSonic の仕様に合わない消耗品や部品の使用。
  - 正常損耗。
  - 製品の欠陥に無関係のその他原因。
- 取り外し、取り付け、一方向の輸送、保険およびサービス料のセットアップ。

**サービスを受けるには：**

1. 保証に基づきサービスを受けるには、ViewSonic カスタマーサポートにお問い合わせください（カスタマーサポートページを参照）。その際製品のシリアル番号を示す必要があります。
2. 保証サービスを受けるには、(a) 日付入りの保証書原本、(b) お名前、(c) ご住所、(d) 問題の詳細、(e) 製品のシリアル番号の提示が求められます。
3. 製品を元の箱に梱包し、ViewSonic の認定サービスセンターまたは ViewSonic に持ち込みまたはご送付ください。
4. より詳しい説明は ViewSonic カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

**黙示保証の制限：**

特定目的に対する適合性の黙示保証を含め、明示的または黙示的を問わず、ここで説明される内容を超えないかなる保証もありません。

**損害の除外：**

ViewSonic の賠償責任は製品の修理または代替の費用に限定されます。ViewSonic は次に対し賠償の責を負いません：

1. 当社がそのような損失の可能性について報告を受けていたとしても、本製品の欠陥により発生した他の財産に対する損害、不便さ、本製品の使用不能、時間的損失、利益の損失、商業的機会の損失、商業的信用の損失、取引関係への干渉、またはその他商業的損失に基づく損害。
2. 二次的、間接的またはその他を問わず、その他あらゆる損害。
3. 第三者によるお客様に対するあらゆる要求。
4. ViewSonic から権限を付与されていない人物による修理または修理の試み。

**州法の発効：**

本保証はお客様に特定の法律上の権利を付与します。お客様はまた州によって異なるその他権利を有します。州によっては、黙示的保証の制限及び/または二次的或いは間接的損害の除外を認めない場合があります。このため、上記の制限及び除外がお客様に適用されない場合があります。

**米国及びカナダ以外での販売：**

米国及びカナダ以外で販売された ViewSonic 製品に対する保証情報とサービスについては、ViewSonic またはお住まいの地域の ViewSonic 販売店にお問い合わせください。

中国（香港、マカオ、台湾を除く）における本製品に対する保証期間は、メンテナンス保証書に記載の条件の対象となります。

ヨーロッパとロシアのユーザーの場合、提供される保証の完全な詳細は [www.viewsoniceurope.com/Support/Warranty Information](http://www.viewsoniceurope.com/Support/Warranty%20Information) (サポート/保証情報) を参照してください。

